

淫紋のせいだからっ！

♪ボーイッシュ魔法使い、縁結び淫紋、で純愛増幅♪
大好きがぜんぜん隠せてない生意気女のベロチュー欲しがリエッチ♪

2023/04

同人音声サークル『ライオクライオ』

この台本データは初稿バージョンです。実際の音声と異なる箇所がございます。
ト書きはほぼそのままですが、特殊文字や一部ワードは公開用に省いています。

最初の村の近くにある初心者ダンジョン。

勇者、ゴブリンと互角に剣を交わう。

後方からルアナがあくびしながら歩いてくる。

《左後ろから左横のあたりへ》

ルアナー 「（あくび）……こつちは片付いたぞー」

ルアナニ 「……え、まだ戦ってんの？ マジ」

ルアナニ 「お国に選ばれた勇者様だろ？ ゴブリンと互角

つてよ」

ルアナニ 「あーはいはい、助けね」

《左横から正面/50cmへ 正面を向いて》

ルアナニ 「どけ」

大杖を構えて、魔法詠唱（？）

ルアナニ 「死ね死ね消えろカースゴミ、くたばれ」

巨大な火炎の渦がゴブリンの群れを焼き払う。

大杖を肩に担いで得意げ。

ルアナニ 「はい終わり」

《振り向く》

ルアナ∞ 「ああ？ 別にいいだろこれで。魔法出るし。倒せるし」

《ぐっと顔に近づいて煽る》

ルアナ6 「あのなー……人の魔法詠唱に文句言ってる暇あったら、宿代稼げ♪ ザコ勇者♪」

ルアナ、先を歩く。

《正面を向く。その場で軽く足踏み。周り見る》

ルアナ10 「くす♪ あーあ、なんでお前なんかとパーティ組んでんだか♪ 効率が悪いったら——」

空気が変わる。

《左前/30cm 勇者を止める》

ルアナ11 「……待て」

(囁き)

ルアナ12 「……しゃべるな」

《周りを警戒する》

ルアナ13 「……………」

正面に気配を感じて火の玉を放つ。

《正面に向けて詠唱》

ルアナ_二ハ

「そこだっ！」

外れる。

ルアナ_二五

「は？！」

気配と真逆にサキュバス。

《とつさに振り向く》

ルアナ_二の

「後ろ！？」

勇者も後ろを振り向くが、既に電撃が飛んできる。

《正面/30c 勇者をかばう》

ルアナ_二ハ

「ッ！ 危ない！」

《その場で倒れ込む》

ルアナ_二八

「ぐうああう！ あつぐ！ ううう！

……（苦しそうに呼吸）……」

《左前/20c 勇者がしゃがんでルアナを心配》

ルアナ_二六

「あ……アタシはいい！ お前だけでも逃げろ！

（苦し呼吸）」

《周りを見る》【苦しそうな感じを続ける】

ルアナ 20 「あ……ああ？ ……消えた…？」

《左前/20cm 勇者の胸に少し体重を預ける》

ルアナ 21 「（呼吸を整える）……」

ルアナ 22 「あれは……確かにサキュバスだ……」

ルアナ 23 「なんでここに——」

《自分のお腹を見る》

ルアナ 24 「あ、つく……お腹が、すげえ熱い……」

（ぼそっと。察する）

ルアナ 25 「これって……」

心配する勇者、手を伸ばす。

《勇者の顔を見る。やや離れる》

ルアナ 26 「あ、いや、怪我じゃねえって！ 触んな変態！」

ルアナ 27 「大丈夫……毒じゃねえから……ふう」

ルアナ 28 「んな心配すんなって♪ アタシは炎の大魔導士

だぜ？ 簡単にくたばるかよ♪ はあ」

《また勇者の胸を借りて、立つ動き》

ルアナ 29 「っと、立たせろ……」

二人とも立ち上がる。

ルアナ 30 「ん……はあ……」

《正面/30cm》

ルアナ 31 「はは、そうだな……一回村に戻るか」

勇者、ふらつくルアナを支えようとする。

《左前/20cm ぐいぐい近づかれる》

ルアナ 32 「あ、や……支えなくていいっ……一人で歩けるっ」

【苦しさが薄れて、ここから声色があま〜く】

ルアナ 33 「あっ……♪ やめ……♪ そんな、強く抱くなあ……♪」

ただ強がってるだけだと思ってる勇者は、さらに
ルアナを抱いて支える。

ルアナ、大好きな彼の匂いに包まれて甘イキ。

《左耳/10cm》

ルアナ 34 「あ……ああ……♪ あ、お……お……ほおお……♪

は、お……ほお……ふう……ん、ふう……うあ……

あ、ああ……（小声）お、やば……おお……フー——」

発情期。

《左前/20cm 辛うじて距離を取る》

ルアナ 35 「離、れろお……♪ フー……♪ フー……♪」

ルアナ 36 「ああ？ フー……♪」

ルアナ 37 「ちよつと……ぼーっとしただけだ……っ♪ 大丈夫

だから……♪」

そつと触れる。（びくんっ）

ルアナ 38 「あ……♪ ほんと大丈夫だからあ……♪」

強がる。

ルアナ 39 「少し休めば、歩けるっつの……！ フー……♪」

勇者、戸惑いつつも帰ることを優先してしゃがむ。

《左後ろ/30cm》

ルアナ40 「は？ おんぶ？」

ルアナ41 「蹴り飛ばすぞそのケツ」

いいから乗れって。

《左耳/100cm》おんぶするような動き《

ルアナ42 「うう……わーったよ……♪ んん……フー……

はああ……♪」

黙って歩く勇者。甘い吐息がずっと当たる。

ルアナ43 「村の前で下ろせ」

ルアナ44 「（一呼吸）」

ルアナ45 「つたりめーだろ。こんなとこ見せられつかよ」

ルアナ46 「……マジでねーわ」

ルアナ47 「（一呼吸）」

しれっと嗅ぐ。

ルアナ48 「すんすん……はああ……♪ すー、はあ……♪ あ」

静かに絶頂。

ルアナ49 「おお……ふ、お……うう……♪」

【ここからほろ酔いみたいなふわふわ状態に】

ルアナ50 「ん、気にすんな……早く…歩けっての…♪」

ルアナ51 「はあ……すんすん……ああ……♪ すー、ああ♪」

目の前にゴブリンが現れる。

《前方を見る》

ルアナ52 「んー？ ゴブリン？」

《耳元に戻る》

ルアナ53 「杖貸せ」

《前方を見る》（覇気）

ルアナ54 「はあ……邪魔すんな」

巨大な衝撃がゴブリンを吹き飛ばす。

《耳元に戻る》

ルアナ55 「ん、終わったぜ…♪ 早く村戻ろ…♪」

やや引きながら歩く勇者。また嗅ぐルアナ。

ルアナ56 「（一呼吸）すんすん……おお…♪」

首や耳たぶをキス、軽く耳舐め。

うとうと、ぼーつと無自覚。

ルアナ57 「ちゅ、ちゅ……はあ、れる……ちゅ♪ 教会寄ん

ねーとな……ちゅ……あと……れる、マナポーシヨン
も補充して……ちゅ、れる……あとは……ん……？

あとは……お前に……おちんぼ、ハメてもらわ
なきやいけねーんだっけ……」

えっ。

ルアナ58 「んー……ちゅっちゅ……どーした立ち止まって」

ルアナ59 「早くしろへっぽこ勇者」

ルアナ60 「……早く……エッチしよ…♪」

そつと歩き出す勇者。

ルアナの二

「（一呼吸）ちゅっちゅ……んちゅ……れる、
ちゅ……んちゅ、ちゅ」

（フェードアウト）

（1-1_END 1021文字）

村の宿屋。

勇者、ルアナのいる部屋のドアをノック。

《正面/200cm》（ドア越しエフェクト）

ルアナ62 「あ……いいぜ、入って」

勇者、部屋に入る。

ルアナ63 「鍵……しめとけ」

勇者、鍵をしめてベッドへ。ルアナの隣に座る。

ルアナ、少しもじもじ。

《左/30cm 正面向きでうつむく》

ルアナ64 「（一呼吸）」

ルアナ65 「ん？ 平気。ちよつと落ち着いた」

《横目で勇者を見る》

ルアナ66 「それよりさ……シスターはなんつってた？」

《正面向きでうつむく》

ルアナ67 「……はあ……やっぱか」

ルアナ68 「……『縁結び淫紋』」

ルアナ69 「本命の相手を嫌いにでもならねー限り……発情期が一生ついてまわる呪いだ」

ルアナ70 「純愛好きなクソサキュバスが、じれったい関係を見つけて呪って回ってるって噂らしい」

ルアナ 71 「で、ソイツが初心者ダンジョンにズカズカやってきて……アタシが引つかかって……」

《横目で勇者を見る》

ルアナ 72 「本命がお前ってバレたわけだ」

《正面向きでうつむく》

ルアナ 73 「……はああ」

ルアナ 74 「……」

ルアナ 75 「まあ……告ろうとは思ってたけどな……？ そのうち」

《横目で勇者を見て、軽く叩く》

ルアナ 76 「……ニヤつくなバカ」

ちよつと嬉しそう。

ルアナ 77 「それにさあ……こんな状況で勃起してんじゃねーよ……♪」

《顔を見る》

ルアナ 78 「はあ？　ずっと勃ちっぱ？」

ルアナ 79 「なんで」

《正面向く》

ルアナ 80 「あー……まあアタシのせいかな」

《左耳/Left Ear ゆっくり近づいて、軽く耳舐め》

ルアナ 81 「村に戻るまでずーつと……ちゅ、れる……」

ちよつかいかけてたもんな」

ルアナ 82 「れる、れる、ちゅ……あん時はなんか、れる、

頭ぼーつとしててさ……れるれる」

首元くんくん。

ルアナ 83 「すんすん……おお…♪ お前の匂い、悪くねえ
なあつて…♪ ちゅ」

《左耳/20cm》

ルアナ 84 「くす♪ 一発抜いてきたってマジかよ♪ この部屋
来る前に？」

ルアナ 85 「（照）ほんとそういうとこだよな…♪」

《左耳/10cm》じっくりと、甘いボーイッシュ声《

ルアナ 86 「……間違いが起きねーように、だろ？」

ルアナ 87 「あくまで、仲間だから」

ルアナ 88 「アタシをパーティに入れたのは、魔物を倒すため」

ルアナ 89 「エッチするためじゃねーもんな？」

（囁き）

ルアナ 90 「……じゃあ勃起したちんぽ見せんなよバーカ…♪
くすくす…♪」

《股間の位置に移動。しよーがねーなー》

ルアナ 91 「（しやがむ動き）……ほら、脱がすぞ…♪」

ルアナ 92 「いいから見せろつて…♪」

ズボンを引っ張る

ルアナ 93 「ん、ふう」

ぶるんつと男性器が飛び出す。

ルアナ 94 「おおっ」

ルアナ 95 「あはは♪ やば♪」

(股間をいろんな角度から見る)

ルアナ 96

「(一呼吸)へえ?へっぽこ勇者のくせに…♪
なんかム力つくわ…♪」

《顔を見る》

ルアナ 97

「あははは♪褒めてんだって♪」

嗅ぐ。一発でとろとろ声に。

《股間を見る》

ルアナ 98

「すー、はああ……くっさあ…♪すんすん、お」

ルアナ 99

「抜いてきてんじゃねーよ。これ精液の匂いか?
すんすん、ああオスクせえ…♪」

ルアナ 100

「すー(低)ああやば。なんだよこのちんぽ……
クソえろ…♪すんすん、ああ……すー、
あー濡れる。やべえ」

上目遣いでおねだり。

答えを待たずしやぶる。

《顔を見る》

ルアナ 101

「なーあゝ♪あむ、じゅぶ、じゅぽ♪フェラチオ
していいか?れる、じゅぽ、じゅぽ♪へへ♪
もう啜えてう♪じゅぽ♪ごめんな♪じゅぽ♪」

夢中で優しいピストンフェラ。

《股間を見る》

ルアナ 102

「あー勇者のちんぽ♪あむ、じゅぽ♪しゃぶっ
ちまった♪はむ、じゅぽ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぽ、
はあ♪大丈夫♪じゅぽ♪ちよっとだけ♪
じゅぶ♪ちよっと舐めてるだけだから♪」

ルアナ103 「じゅぽ、すぐ終わつからさ♪ はむ、じゅぽ、じゅぷ、
じゅぽ、じゅぽ♪ んん♪ じゅぽ、じゅぷ、じゅぷ、
じゅぷ♪ ちゅうっ♪」

裏筋をくすぐる。舌の音を入れながら、声でも
『れうれう』と言う。

ルアナ104 「はあ……れるれるれうれうれう…♪ えるえるれう
れうれうれう…♪」

くすぐったそうにする勇者に追撃。

《顔を見る》

ルアナ105 「くすぐす♪ これだめ？ れうれうれれるれうれうれ
う…♪ 我慢汁っっーんだっけ。ちゅ♪ くすぐると
いっぱい出てくるぜ？ れうれれるれうれうれう♪
エロい顔しやがって……ちゅっちゅ、んちゅっちゅ」

勇者、頭を撫でる。

《頭ふりふり、撫でる手から逃げる動き》

ルアナ106 「あー、ちよい♪ やめる♪ 頭なでんなあ♪」
恥ずかしそうにうつむく。

《股間を見る》 【ここから舐めながら喋る】

ルアナ107 「むう♪ 説明受けたんだろお？ んちゅ」

ルアナ108 「縁結び淫紋は、好きなオスに触られるたびに、
発情が強くなっちまうんだよお♪ れる♪ ああ♪」

《顔を見る》

ルアナ109 「あんま優しいことすつと、もうちんぽ離さねえぞ？
むうっ♪」

【ここまで舐めながら喋る】

ルアナ、感情が限界、目の前のそれを口で愛する。

《股間を見る》

ルアナ 二〇

「はむっ♪　じゅぽ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ♪
じゅるる、じゅぽ、じゅぶ、ぢゅるる♪　じゅぽ、
じゅぶ、じゅぶ、ぢゅるる♪」

ルアナ 二二

「はあ、変な味♪　これさっきの精液か？　ちゃんと
吸わねえと、ぢゅるる♪　残ってるぞ…♪」

『ん、ん♪』と声を混ぜながら吸いつくフェラ。

ルアナ 二二

「ん、じゅる、じゅる、じゅぽ、じゅぶ、じゅる♪
じゅぽ、じゅぶ、じゅる、じゅる、ぢゅる♪　ぶぶ♪
じゅぽ、じゅる、じゅる、じゅぽ、じゅるるう♪」

《顔を見る》

ルアナ 二三

「出そうか？　はは♪　しょーがねえなあ♪」
で

《股間を見る》

ルアナ 二四

「頭おさえとけ…♪」

やや深めのイラマチオ。

口を閉じながらピストン喘ぎ。　1秒2回。

ルアナ 二五

「は、んぐ♪　んん♪」

（最後はだんだん早く。射精は次ページ）

ルアナ 二六

「んぐ、んっ、んっ、ふっ、んおっ、んっ、んっ、
んっ、んん、んっ、んっ♪　ぢゅるる♪　んっ♪
お、お、お、ん、お、ん、ん、ん、ん♪
いいぜ♪　ん、ん、ん、お、ん♪　出せ♪　ん、ん、
ん♪　出せ♪♪　ん、ん、んん♪　んんんー♪」

射精。どくんっ、どくんっ。

ルアナ 117 「……んおっ♪♪♪ んんっ♪♪ んっ♪ んっ♪
んんっ♪ ふー、ふー♪ んん…♪」

長く吸い取る。

(うつむきから少しずつ顔を上げる)

ルアナ 118 「ぢゆるるるるうっ……んん♪ ちゅぽんっ♪」

《顔を見る》

【「」から口開けたまま喋る】

ルアナ 119 「はあ、はあ……♪」

ルアナ 120 「くっさ…♪ あはは♪」

ルアナ 121 「見ろよこれ♪ (しばし唾液音を立てる)……」

【「」まで口開けたまま喋る】

ルアナ、精液を口に含んだまま耳元へ。

《左耳/0cm 隣に座る》

ルアナ 122 「んー……ふっ」

濃い液体が、喉を通る。

ルアナ 123 「んっ……『く、』く……んー……『くっくん…♪」

ルアナ 124 「はああ…♪」

《左耳/10cm》

ルアナ 125 「喉も全然通んねえしさあ…♪ くす…♪ 精液って、
クソ不味いんだな…♪」

《左耳/0cm》(囁き)

ルアナ 126 「……悪くねえわ…♪」

まだ勃起してる。

《左耳/10cm 股間見る》

ルアナ 127 「くす…♪」

ルアナ 128 「おーいー…♪ 間違い犯したくないっつーから、
抜いてやったのにさー…♪」

《耳元戻る》

ルアナ 129 「なんで最初より勃起してんだよ…♪ ああん？♪」

言い出しづらいけどエッチしたくて仕方ない二人。
二人の呼吸がだんだんと荒くなる。鼻息も混ぜる。

ルアナ 130 「はは…♪ 淫紋で発情してるメスに、不用意に
近づくなっつの…♪ (耳たぶ)ちゅっちゅ…♪」

ルアナ 131 「どうすんの？ やっぱ、やんなきやいけねーか
なあ…♪ ちゅ…♪ フー♪」

ルアナ 132 「まあ、気持ちは分かるぜ？ 今日まで、普通の仲間
だった女と、いきなりサカるとか…♪ お国の勇者が、
やることじゃねーもんな？」

《左前/10cm》

ルアナ 133 「は？ や、アタシは我慢できっから♪ よゆー♪」

ルアナ 134 「ほら、明日だってさ、森抜けなきやいけねーし♪
もうさっさと寝てえんだけだなー♪」

ルアナ 135 「……(嬉)え♪ あ、一緒の部屋？ いいぜっ♪
宿代浮くしな♪ そうそう♪ 節約だ♪」

ルアナ、勇者の前で寝転がる。

《正面/30cm》

ルアナ 136 「あー、じゃあもう寝るわ♪ はあ♪」

ルアナ 137 「お前もテキトーなとこで——」

勇者、覆いかぶさる。

《正面/10cm》

ルアナ 138 「あ♪ フー♪ フー♪」

(何回か、照れて顔を逸らす動き)

ルアナ 139 「アタシの上で寝んの？ んだよそれ…♪

腕疲れねえか？ フー♪ ほんと寝るから……

体重かけんなよ…？♪」

ルアナ 140 「フー♪ フー…♪」

《正面/0cm》(キスだけならセーフ…♪)

ルアナ 141 「れるちゅ、れるれる、れえるれろ、ちゅ♪ はあ♪

んちゅっちゅ♪ れろちゅうう♪ はあれるれえる♪

ちゅれる、れえるちゅ♪ はああ♪」

理由づくりのためなら何でもいいらしい二人。

《正面/10cm ショーパンを脱ぐ仕草》

ルアナ 142 「……」めんなんか、下熱いからパンツ脱ぐわ♪

ああ気にすんな♪ 脱ぐだけ♪ セックスはしねー

から♪ 勘違いすんな♪」

《顔を見る》

ルアナ 143 「はは♪ だよな♪ お前だって、アタシなんかの

まんこに、ちんぽ入れたくねえもんな♪」

ルアナ 144 「誰がお前なんかとセックスするかよ♪ ばーか♪」

さっきまでの言い合いとギャップを持たせる。

しおらしくなってバカッフルなキス。

《正面/Off》【ぼそぼそイチャイチャ】

ルアナ145 「フー♪ ハー…♪」

ルアナ146 「……れるれる、ちゅうう♪ んっ、ちゅれるれる♪

ああ…れるれるれるれる♪ ちゅうう♪ れる♪」

ルアナ147 「……や、熱いつつたろ？ んちゅ♪ ちよつと、

股開いてるだけだ…♪ ハー…♪ ちゅ♪ そっち

だって…先っぽ当ててんじゃねーよ…♪ れるれる、

ちゅう♪」

ルアナ148 「やっぱやりてーんじゃねーの？ 変態♪」

ルアナ149 「んちゅ、れるれる、ちゅ、れろちゅ♪ いや♪

お前のほうがもっと変態だ♪ ちゅ♪ オスクせえの、

ここまで匂って来てんぞ♪ ちゅ♪ もう勇者やめち

まえ♪ あはは♪ れろれろちゅう♪ ちゅっちゅ♪

(囁き) もっとチュー…♪ ん♪ ちゅっちゅ♪

れるれる、れえる、ちゅ♪ はあ♪ んっ♪ ちゅ、

れるれえる♪ ちゅうう♪ ……はああ♪」

限界。

《正面/10cm》【また言い合いに】

ルアナ 150

「フー♪」

ルアナ 151

「じゃ、じゃあ、寝るか！♪ はあ♪ エッチは
しねえからな！ ああはいはい！ おやすみ！
さっさと寝ろ！ このクソザコ勇者！♪」

隠しきれない興奮。いつでも挿入できる体勢。

《左前/10cm》やや抱きしめる《

ルアナ 152

「はあはあ♪ はあ、ふう……ふう……ハ……♪」

(メス声)

《左耳/0cm》そのまま耳元まで来て、おねだり《

ルアナ 153

「……………早くちんぽ入れて…♪」

一瞬で奥までブチ込まれる。

《左前/10cm》上向く、のけぞって絶頂《

ルアナ 154

「はあおシシ♪♪ お……………」

ほお……………うお……………♪♪♪」

《のけぞり終わり。絶頂から戻る《

ルアナ 155

「つつは………♪ は………♪ はああ……♪」

《左耳/0cm》

ルアナ 156

「へへ…♪ 初めてがお前とか……ほんと最悪だ
よ…♪」

勇者はたまらずピストン。1秒2回ほど、夢中に。

《正面/10cm 顔見たり、股間見たり》

ルアナ 157

「ああ♪ ……はお♪ うっ、あっ、はあ、あっ、
うっ、くっ、あっ、ああ、ぐっ、あっ、うあ♪
(低) おっ、うっ、んう、あっ♪」

ルアナ 158

「ちんぽ強えつつの、ばか♪ あっ♪」

《正面/0cm 喘ぎキス》

ルアナ 159

「んっ、ちゅ♪ んっ、んっ♪ れるれる、んん♪
れるれるちゅ♪ んぐっ♪ ちゅ、れるれる♪」

《左前/10cm》

ルアナ 160

「あっ、あっ、はっ、ぐっ、うっ、あっ、ああああ、
あああああ♪」

ルアナ 161

「イキそう♪ イク、やばい♪ あっ♪ 待って♪
あ、ああ♪ 待っててば♪ (低) ああおイクイク♪
いく♪ いく♪ いく♪ おっ♪ あっ♪ ああ♪
イグううッ♪♪」

強い一突きをされて絶頂。一旦ピストン止まる。

《その場でいろんなとこ見て痙攣》

ルアナ 162

「ああッッ♪ (低) う、あああ……あああああ…♪
ああ……あ、あう……ほおお…♪」

《左前/10cm 勇者の肩に埋まる感じ》

ルアナ 163

「はあ、はああ…♪」

今度はじっくりと丁寧なピストン。

ルアナ 164

「あああ…♪ 動くなあ…♪ ああ、んお…♪」

ルアナ 165

「んー♪ (高) きもちいい♪ お、 (低) きもちいい♪」

ルアナ 166

「フーー♪」

ルアナ 167

「お前に触られるとこ全部、性感帯になっちまう…♪
んうう♪」

なでなで。

(少し頭逃げる動き)

ルアナ 168

「ああ頭なでんな、この♪ あつ、あああ♪
(甘く) んー♪ ああ、はあうう♪ あつ、ああ、
あああ♪」

強がり、即落ち。深くイク。

ルアナ 169

「アタシは、お前よりずっと格上の、炎の大魔導士
だぞ♪ (高) あ、はい♪ ちんぽ気持ちいです♪
(低) おおイクイク…♪ ちんぽでイク♪
おお…お、ほお…♪ イつ、イキました…♪
イつ…イつた、から…お、おお、奥…お、
奥グリグリ、やめて、くれ…♪ (高) あつ♪
頭、なでながら♪ 奥、グリグリ♪ (中) ふお…♪
(低) イクイクイク…♪ う♪ たすけ、助けて…♪
お、ちんぽヤバ…ああ…あへ…ほおお…
(中) また…あ、また、イキましたあ…♪」

《正面/OCIII 軽くイキながら、優しいキス》

ルアナ 170

「んん♪ ちゅう…ん♪ れるちゅ、れえる…♪
ん…れる、れる、ちゅ…れえる…れるちゅ♪」

ゆっくりと感じながら会話。

《右前/100≡ 今度は右肩に埋まる感じ》

ルアナ 171 「はー、はー♪」

ルアナ 172 「や、これは…♪ 淫紋のせいだからあ…っ♪」

ルアナ 173 「フー♪ こんな、ふざけた呪い無けりや

(低) ああ…♪」

ルアナ 174 「……後ろから？ おう…♪」

《正面やや下/50c≡ マイクにお尻を向ける動き》

ルアナ 175 「ベッドに手えついて《振り向く》立っときゃいいか？」

男性器をあてがわれる。

(股間を見る)

ルアナ 176 「あ…♪ 早く…♪ 早く…♪」

《ゆっくりと挿入されながら、奥向きに戻る。

出来れば少し屈み気味に》

ルアナ 177 「(段々低く) あ……あああ……うああ、おお」

ルアナ 178 「これだめかも……さつきより、ちんぽ深っ…うお」

軽くピストンされただけでもう音を上げる。

ルアナ 179 「(高) ああだめ♪ ううう♪ (中) あっ、あっ、はあ♪ 当たってる♪ はあ♪ うん♪ 当たってるう♪ あっ、はあ、んっ、ふう♪」

ルアナ、ベッドのシーツに顔を埋める。痙攣。

(布で少し口を塞ぎながら)

ルアナ 180

「んっ、おっ、ほっ、うっ、あっ……ああああ♪
(低) ああああああ〜♪ うああああああ♪」

(口塞ぎ終わり)

ルアナ 181

「くっそ、はあ、なんでこんな、ああ、ピッタリ
なんだよお…♪ んっ、んう♪」

《屈んだまま振り向く》

ルアナ 182

「あ、ああお尻揉むな♪ うあ♪ デカ尻とか、
言うなあ♪ 余計興奮すんだろ♪ うお♪」

《奥向く》

ルアナ 183

「(低) あー締まる…♪ 勇者ちんぽ締め付けちま
う…♪ はあ♪ うっさい♪ お前のせいだあ♪」

お尻を優しく叩かれる。

ルアナ 184

「ふおっ♪♪ ほおヤバっ♪♪ ああッ、ごめんなさ
い、もつと締めます♪」

さつきより少しピストン早く。

ルアナ 185

「あっ、あっ、んっ、ふっ」

(ここから口塞ぎ)

ルアナ 186

「んっ、んっ、ぐっ、んお♪ ほっ、うっ、あっ♪
へあ♪ うあ、あああ、ああああ♪」

(口塞ぎ終わり)

ルアナ 187

「だめなと」当たってる♪ あ、ああ♪♪ だ、め♪
だめ♪ あ♪ ヤバ、止まれ、ちよ、あ、ああ、やば
い♪ …あ…ああ♪ イッ…ゲッ♪」

足ピン絶頂。床に勢いよく潮吹き。

ルアナ188 「ひうぐッ♪♪ あッ♪♪ あああああ♪♪」

(痙攣、余韻) ぷしー、ぷしー……♪

ルアナ189 「ああ、うあああ……あああ……♪」

お尻を優しく叩かれる。

ルアナ190 「あッ♪♪ ごめんなさい♪」

ルアナ191 「ひやうッ♪♪ 床濡らしてごめんなさい♪」

《屈んだまま振り向く》

ルアナ192 「フー♪ 我慢するう♪ うん♪ 勇者ちんぽに、
負けねえから♪ お尻、叩かないで♪」

《ゆっくり挿入されながら奥向きへ》

ルアナ193 「(低) あ、ああまた来た、フー♪」

ぶしっ

ルアナ194 「(低) おお……♪」

叩かれる。

ルアナ195 「あッ♪ ごめんなさいちよつと吹きました……♪」

ルアナ196 「フー♪ ん♪ いいぜ動いて……♪」

ピストン再開。生々しさ優先の喘ぎ。

ルアナ197 「あああ……あつ、んっ、ふっ、ん、ん……♪

はああ、あああ、んっふう……ちんぽ硬い……♪ はあ、
ちんぽ硬くて、んっ、かつこいいぜ……♪ へへ……♪
ああ、んっ、んっ……ふう、はあ……ん、ん♪」

《屈んだまま振り向く》

ルアナ198

「なあ♪ デカ尻、揉みくちやにしているから♪
支えててくれ♪ あはは♪ もう、足ガクガク♪」

《奥向きへ》

ルアナ199

「うん♪ 頑張るう♪ お前がイクまで、脚、ピーン
ってしてやるよ♪」

《振り向く》

ルアナ200

「ほら、まんこ締まるだろ♪ 早くイっちまえ♪
はあ♪ 早くう♪ 精液♪ 早くう♪ はは♪」

ピストンの一回一回が強くなる。

スパートだけど強さ重視で、そんなに早くしない。

《奥向きへ》

ルアナ201

「（低）おっ♪ ふつか♪ おっ、うっ、うう♪
ふう、んう……うああ、あ、あああ♪ はっ、うっ♪
おっ、おっ、ほっ、うっ、ぐっ、ううう♪」

（言葉通りじゃなくてOK、激しく乱れる）

ルアナ202

「それ、ん、ん、その、そこ♪ うん♪ そこ♪
好きなとこ♪ おっ♪ 奥の、好きなとこばっか♪
無理♪ むりむりむり♪ やっ♪ 好き♪ 無理♪
やめ、やめろ♪ 好き♪ そちんぽで擦るの無理♪
好き♪ うん♪ そこ弱いからやめてください♪」

（口塞ぎ）弱いとこばかり突かれる。

ルアナ203

「（低音）あッ、ああああ♪ うあ、ああああ♪」
（口塞ぎ終わり）

小さい潮吹きが止まらない。

ルアナ 204 「ずっと、吹いてう♪ うおっ♪（低）ほお、おう♪
た、立つの無理れす♪ まんこ許してくらさい♪」

ルアナ 205 「（尻叩き）ひうッ♪ 中出し♪ 中出ししてくれ♪
あ、あ、あ、あ（高）は、あああ♪ アタシも無理♪
（段々低く）いくいくイクイク♪

あ、ああ、う、あ…♪ ざこまんこイグ♪」

後ろから強い突き。中出し。絶頂。

ルアナ 206 「あッ♪ ふおおうッッ♪ あ、あああ…♪
あ、う、うううう…♪ お、おお…おおお…♪」

ルアナ 207 「出てるう…♪ びゆるびゆる出てんの分かるう…♪
あ、ああ…えへ…ああ…♪ んフー、フー♪」
ゆーっっくり引き抜かれる。

《振り向く》

ルアナ 208 「あ、ああ…だめ…ちんぽゆっくり抜くの…
だ…めッ♪」

栓が抜かれたように、大量の潮吹き。

ガクガク痙攣。

ルアナ 209 「あっへうッ♪ あああ、あああああ♪」

《奥向く》余韻。

ルアナ 210 「あ、ああ…うあ、ああ、ああ…は、
ぐ、うう…あ、ああ…ああ…♪」

ルアナ、ベッドに寝かされる。

また正常位の体勢。

《正面/10cm 振り向く動き》

ルアナ 211 「ん、ふう……はあ、はあ……♪」

へろへろ。

ルアナ 212 「燃やすぞばかあ……♪」

《正面/0cm》

ルアナ 213 「ん、ちゅ……れろ、れるちゅ……んちゅう……れろ、ちゅ、れえる、ちゅ♪」

《一瞬、股間見る》

ルアナ 214 「ああ？　なんでまだ勃起してんだよ……♪　ちゅ」

ルアナ 215 「はは……バレたか……♪　アタシもまだ……発情してる……♪　ちゅ♪　淫紋つてめんどくせーな♪　れる、れる、ちゅ」

ルアナ 216 「待て、面白えことやってやるよ……♪」

《正面/30cm》

ルアナ 217 「くす♪　でけえ火の玉落とすだけが、炎の大魔導士じゃねーんだぜ？」

《自分の股間見る》

ルアナ 218 「熱を自由自在に操って、初めて一人前」

ルアナ、下腹部に手を当てて熱の魔力を送る。

ルアナ 219 「熱を帯びる空間を、お腹の中にかけてやれあ……」

《正面/10cm》（ゆっくり艶めかしく）

ルアナ 220 「あつつあつ、とろふわおまんこの出来上がりだ」

勇者に抱かれる。

《右前/10cm 右肩に収まる感じ》

ルアナ 221 「（笑）はしゃぐなばか…♪」

《右耳/0cm》

ルアナ 222 「ゆっくり入れねえと、やけどすんぞ…♪」

ルアナ 223 「はあ…♪ うん……入れてくれ…♪」

ゆったり挿入。熱い吐息。

ルアナ 224 「あ、はあああ……（低）ん、おお……ほおお…♪」

ルアナ 225 「ちんぽとろけそうか？」

ルアナ 226 「くす…アタシの魔法に負けねえくらい、

お前のちんぽも、あつたかいぜ？」

ルアナ 227 「（一呼吸）もっと抱いてくれ…♪ もっとだ…♪」

ルアナ 228 「ん、ふう……はあ、きもちい…♪」

ゆったりピストン。

ルアナ 229 「んん、はあ、んお、ほお、んう、はあ、ああ♪

んう、ほっ、おお♪」

ルアナ 230 「ぐっちよぐちよのちんぽ風呂、気にいってくれた

か？ 湯加減はどうだあ？ （笑）きもちいっ♪」

ルアナ 231 「（一呼吸）いつか、お前とこうなるって思ってた、
考えって正解だったわ♪ はあ…おお…♪」

《正面/0cm》

ルアナ 232 「あったかいチューもしようぜ…♪」

とろとろでぐちよぐちよ感のあるイチラブキス。

ルアナ 233 「はあ、れるれえる、ちゅれる♪ おお♪ れろちゅ、
れえるれろれる♪ んっ♪ はあ♪」

舌先だけでキスするバカップル。

ルアナ 234 「えるれるれるれるるえるれる…♪」

(囁き)

ルアナ 235 「舌ペーってしろ…♪」

ルアナ 236 「れうれるれるれうれるれるれう…♪」

ルアナ 237 「はむちゅ、れるちゅう、れる、れるれえるちゅ♪
れるれえる、ちゅ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 238 「はあ…♪ 膨らんでる…♪ ほんと元気だな…♪」

《正面/0cm》

ルアナ 239 「ん、ちゅ♪ 体力だけは、勇者の素質あるんじや
ねーの？ んふふふ♪」

ピストンの動きが少し大きくなる。やや声低く。

ルアナ 240 「あ、んん♪ ちんぽおつきい…♪ んふう♪ はあ、
ああ♪ んっ、お、ふう、はあ、あ♪」

ルアナ 241 「熱でぐじゅぐじゅになった愛液、あんま外に
掻き出すなよ？ お前専用なんだから…♪」

ルアナ 242 「れろれるちゅ♪ はあ♪ 腰でフタしとけ♪ れる、
ちんぽの根元まで、愛液でヒッタヒタにしろ♪」

ルアナ 243 「れるちゅ♪ んん♪ れろれるれるれう、ちゅう♪
れるれるれる、れえるちゅ♪ ん、ん♪ れろ、ちゅ、
はあ、れるれえる、ちゅれる、れえる、ちゅう♪」

一旦ピストン止まる。

《正面/10cm 見つめ合う》

ルアナ 244 「つか……あん時、お前をかばってやったの、
絶対忘れんなよお？」

【ごめんねのキスとおねだりの交互を意識。

掛け合うたびにだんだんピストン早く】

《正面/0cm》

ルアナ 245 「……ちゅ♪」

ルアナ 246 「もっと謝れ…♪」

ルアナ 247 「……ちゅ♪ れるれる、ちゅ♪」

ルアナ 248 「もっと褒めろお…♪」

ルアナ 249 「んん、んちゅ♪ んっ、んっ♪ んちゅ、ん♪」

ルアナ 250 「もっと♪ あっ、うっ♪ 頭も撫でろっ♪」

ルアナ 251 「ああっ、んっ♪♪ んちゅ、れる、ちゅ、んっ♪
んっ、ちゅ、んっ、んっ、ちゅれる♪」

ルアナ 252 「もっと♪（低）おっ、おっ♪（中）ちんぽ♪
（高）ちんぽも♪（中）うお♪ おっ、うっ♪
精液出す準備しろ♪」

ルアナ 253 「ん、んんちゅ♪♪ れるれる、んちゅ♪ んっ、
んっ、んっ、んんおお♪ んちゅ、んっ、んっ♪
れるちゅ♪ んっ、んん♪ ちゅ、ん、は、はあ♪」

ルアナ 254 「お前のこと考えるほど、発情するようになったちまつ
たんだぞ♪ れるれる、ちゅ、はぁ♪」

一瞬ピストンが止まる。決めのセリフ。

とびきり嬉しそうに文句を言う。

ルアナ 255 「そんなのさあ……ずっと発情してるような
もんじゃねーかよお……♪」

たまらずピストン。

《右前/10cm 右肩に埋まる》

ルアナ 256 「はぁはぁ、うっう♪」

ルアナ 257 「はぁ、あうっ、ああんっ、ああああ♪ 好き、好き
好き♪ あぁ、あ、ああああああ♪ うっ、ふう、あ、
ああ、は、んん好きい♪（低）あ、う、ああん♪」

ルアナ 258 「いいぜ♪ いっぱい出してくれ♪ はぁはぁ♪」

ルアナ 259 「こっちは、お前の精液、欲しい欲しいって、
ウズウズしながら冒険しなきゃいけないーんだよ♪
責任とれえ♪♪」

次ページから射精までノンストップなのでページ送り。

強い一突き。からのスパート。

ルアナ 260 「（低）はおオッ♪♪」

ルアナ 261 「うっ、おっ、あっ、あっ、ああああ、あああああ♪
あああ♪ ああああ、はあああああ♪」

ルアナ 262 「あ好き♪ すきすきそこ好き♪（低）ふオッ♪
うっ、ぐっ、んっ、うううう♪」

《正面/00 頭溶けっぱなしのベロキス》

ルアナ 263 「れるれる、んぐ♪ ちゅ、んおおお♪ れるれる、
れるちゅ、んっ、んっ、んぐう♪ れるれる、ちゅ♪
はあああ♪」

《右前/100 右肩に埋まる》

ルアナ 264 「んっ、うっ♪ 出せ♪ ドバドバ出せ♪ は、う♪
一番♪ 一番奥だからな？♪ うん♪ 奥じやなきや
やだからなっ♪」

ルアナ 265 「（低）はあ、おっ、おっ、うっ、おっ、おお♪
おおイクイク♪ んっ、んん♪（中）イク♪
イク♪ あ、ああああ♪（高）いくいくイクイク♪
（低）あッ♪♪ んおおイッグう♪♪」

中出し。重たい突きをゆっくり何度も。

ルアナ 266 「（低）はあああッ♪♪ あ、あああああ♪♪
おッ♪♪ んぐひッ♪♪ んうッ♪♪ ほおお♪♪」

深くイって痙攣。呼吸ができない。

（右肩に埋まったまま頭ふりふり）

ルアナ 267 「う、あ、ああ……は、あ……は、う、ぐ……
ん、お……おお………っつはああ……♪」

深い絶頂から戻ってくる。

求め合うように自然とキス。

《正面/0cm》

ルアナ 268 「はー、はー♪」

ルアナ 269 「フー♪ んちゅ、れる、れえる♪ んん…♪ れる、ちゅう♪ ん♪ れえる、ちゅ♪ はあ♪ ん、ちゅっちゅ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 270 「あ……離れるな…♪」

《正面/0cm》（囁き）

ルアナ 271 「ん……ちゅ……もうちよいこのまま…♪」

ルアナ 272 「ん、ちゅう、れる、ちゅ……んちゅっちゅ、はあちゅ、んん……れるちゅ、れるれる、れえる、ちゅ」

《目の前で頭ふりふり。くすぐりたい》

ルアナ 273 「んふ♪ 撫でんのは、もういい…♪」

ルアナ 274 「ん、ふふふ♪ あは♪ お前の撫で方さー♪ ちょっと、くすぐってーんだよっ♪」

《耳の裏くすぐられ、頭を振る》

ルアナ 275 「あはっ♪ それわざとくすぐってるー♪」

《見つめ合う》

ルアナ 276 「むー♪ ……いじわる♪」

少しくすぐったがりながらキス。

ルアナ 277 「……ちゅ♪ れるちゅ、んふ、んちゅう♪ んー♪ ちゅ、れる……ふ♪ れえる、ちゅ…♪」

ルアナ 278	「んー?」
ルアナ 279	「……まあ……悪くなかったぜ……?」
ルアナ 280	「……ザコ勇者の割には」 《くすぐられて頭振る。可愛い変な声》
ルアナ 281	「ん、あは♪ ああ♪ くすぐんな♪ ……（自然なくすぐられ）……やめ♪ 燃やすぞこの♪ ったく♪」 《見つめ合って照れ笑い》
ルアナ 282	「くすぐす♪」 ほそつと会話。
ルアナ 283	「（一呼吸）」
ルアナ 284	「……うん♪ 治まった」
ルアナ 285	「ありがとな」
ルアナ 286	「……」
ルアナ 287	「あと、ごめんな……巻き込みじまって」
ルアナ 288	「……うん♪」
ルアナ 289	「（一呼吸）」
ルアナ 290	「……寝るか……♪」 《正面/20cm》
ルアナ 291	「（一呼吸）」 《正面/0cm》（囁き）
ルアナ 292	「もうちよっとチュー……♪」

ルアナ 293

「……ちゅ、れる……れえるちゅ、ちゅっちゅ♪
んちゅ、れる、れるれる、ちゅ……れる、ちゅう♪」

(フェードアウト)

(1_2-END 6548 文字)

森の中。次の町へ向かう途中。

なぜか不機嫌な様子のルアナ。

【わざとらしく不機嫌】

《右前/50cm 前方向き》

ルアナ 294 「……むう……（しばし歩く）」

《横目で主人公見る》

ルアナ 295 「ああ?」

《前方向く》

ルアナ 296 「別にー?」

ルアナ 297 「（一呼吸）」

ルアナ 298 「まあ……言っちゃ意味ねーかもしんねえけど……」

ルアナ 299 「お前のこと、一旦嫌いになろっかなんて」

《横目で主人公見る》

ルアナ 300 「昨日聞いたろ?」

《前方向く》

ルアナ 301 「縁結び淫紋は、本命を嫌いになりさえすりゃ、すっきり解除される」

（本人が一番嫌そう）

ルアナ 302 「お前のことを、一瞬でも嫌いになっときや……
またいつも通り……冒険出来んだよ……」

《横目で主人公見る》（絶対嫌いじゃなさそう）

ルアナ 303 「だから、嫌い♪」

ルアナ 304 「そう、嫌いだっ♪」

《前方向く》

ルアナ 305 「ふんっ♪」

ルアナ 306 「くす♪ ま、たまつてた鬱憤を晴らす
いいタイミングかもな♪」

《横目で主人公見る》

ルアナ 307 「愚痴はいっぱいあるぜー？」

《前方向く》

ルアナ 308 「早起きは苦手だし、怖がりだし」

ルアナ 309 「勇者のくせに剣のトレーニングはサボるし」

ルアナ 310 「回復魔法の一つも使えない！」

《横目で主人公見る》

ルアナ 311 「アタシに頼りつきり！」

《前方向く》

ルアナ 312 「トロいし鈍感だし」

ルアナ 313 「なんかやらしい目で見てくるし！」

ルアナ 314 「今だって胸と太ももばっか見てる！」

《横目で主人公見る》

ルアナ 315 「はは♪ バレてねえと思ったか！ 女なめんな♪」

《前方向く》

ルアナ 316 「ほーんとなんでお前みたいなやつとパーティ組まなきゃなんねーんだっつ——」

茂みから魔物が飛び出す。

ルアナ 317 「…ッ！ やばっ！」

察知していた勇者、飛び込んで一閃。

魔物がゆっくり倒れる。

《右/50cm 前方向く》

ルアナ 318 「（緊張の呼吸）」

ルアナ 319 「……つぶねー」

《右前/30cm マイク向く》

ルアナ 320 「平気っ。食らってないっ」

ルアナ 321 「お前はケガねえか？ ……よかった」

ルアナ 322 「……はは、ちょっと油断してたわ……」

ルアナ 323 「ありがと…♪ やるじゃん…♪」

《そっぽ向く》

ルアナ 324 「あ……だから、そーいうとこ！ マジ嫌い♪
大っ嫌い♪」

ルアナ 325 「人が嫌いになろうとしてんのにさー！」

ルアナ、一人で歩いていく。

《右前/50cm 前方向き》

ルアナ 326 「あーもういい♪ パーティも解散だ！ 一人で冒険してろ！ むう……」

勇者、ルアナを引き留める。

《右前/20cm 前方向き》

ルアナ 327 「……そもそも、お前のために冒険してんだろーが」

ルアナ 328 「なのに、こんなつまんねー色恋沙汰で……」

ルアナ 329 「（深呼吸）」

ルアナ 330 「うめん、ちよつと熱くなった……」

勇者、ルアナを慰める。

《マイク向く》

ルアナ 331 「うん、アタシが必要なのは分かったから……」

ぐいぐい来る。

《正面/10cm》

ルアナ 332 「や、わ、分かった」

《右前/10cm 右肩に埋まる感じ。抱かれる》

ルアナ 333 「分かってるからもう、大丈夫。その、本気で

パーティ抜けるわけじゃねえから。今のは勢いで」

《右耳/0cm ぎゅーってされる。声がとろける》

ルアナ 334 「あ、そ、そんな……強く……抱くなあ……♪」

ルアナ 335 「（吐息）お前に触られたら発情するつつってのに、わざとだろお……♪ すんすん……ああ……♪ すー、はあ♪ だから、距離置いて歩いてたのに……♪」

ルアナ 336 「（吐息）んー♪ お前のために我慢してんだよ…♪
察しろ♪（耳たぶ）ちゅっちゅ♪ ん♪ ちゅ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 337 「はあ……チュー？ だめだあ…♪」

（周り見る仕草）

ルアナ 338 「ほら、また魔物が、出てくるかしんねーだろ？」

ルアナ 339 「……いない？」

ルアナ 340 「いないって言い切れんのか？」

《正面/0cm》

ルアナ 341 「……………正解だよバーカ…♪」

ルアナ 342 「れるちゅ、れえるれる、ちゅっちゅう♪ んん♪
れるちゅ♪」

ルアナ 343 「さつきもだけど、お前なりに成長してんだな…♪
れるちゅ♪ えらいぜ…♪ れるれえる、ちゅ♪」

ルアナ 344 「おかげで、ちゅ、言い訳が封じられちまった…♪
ちゅっちゅ、れえるちゅ♪ 周りに誰もいないって
分かったら、いつでもチューしていいんだな？ ちゅ、
もう我慢しねーぞ？ ふふ♪」

ルアナ 345 「んーちゅ♪ ちゅっちゅ♪ んーちゅ♪ ちゅう」

ルアナ 346 「もっと…♪ ちゅ♪ エッチなチューしよーぜ…♪」

舌をとんがらせて絡めるキス。

ルアナ 347 「はあ、れるれるれうれうれるれる、れろれるれうれ
うれう♪ ちゅうう♪ はあ、れるれるちゅう♪」

ルアナ 348

「（低）あー濡れる。れるれるれるる…♪ 太ももに愛液垂れてるわ…やつべ…♪ れろれるちゅ♪ はあ、れえる、れえる、れえる、ちゅう♪」

（絶対興奮させてやるって意気で。湿度高めに）

《右耳/OcM》

ルアナ 349

「んー♪ 早く森出ような…♪ 町にいたら、すぐ宿屋だ♪ 部屋入ってすぐセックスしよお…？ はあ、生ちんぽ、じゅぽじゅぽ♪ あっつい精液、びゅーびゅー♪ 疲れたら、酒場でいっぱい飯食って…♪ また部屋ん戻って、おちんぽ、ぱこ、ぱこ♪ 晩メシの栄養ゼーんぶ吐き出すくらい…何回でも、何時間でも…どぴゅどぴゅ、どっぴゅー…♪」

ルアナ 350

「勇者らしくねえサッテーな夜の過し方だよな」

ルアナ 351

「でもしょうがねえもんな？ 淫紋のせいだから…♪」

ルアナ 352

「（吐息）お前のちんぽ、早く欲しい…♪（吐息）移動長えんだよお。おまんこ凝り固まっちゃったあ…この、すっぱえイライラしてる凶暴ちんぽで、無理やりこじ開けてほしい…♪（吐息）ずぶずぶうって…♪ おちんぽの形、早く思い出したい…♪」

《正面/OcM 媚びた甘い声でキス》

ルアナ 353

「くす♪ ちゅ♪ んー♪ れるれるちゅ♪ れろちゅ、ちゅれる、れるちゅ♪ ん…、ちゅ♪」

ルアナ 354 「……あ、お前も感じるか…?」

ルアナ 355 「他の冒険者が近づいてる。そろそろやめるか…♪」

ルアナ 356 「ちゅ♪ れるちゅ♪」

ルアナ 357 「じゃああとちょっとだけ♪」

ルアナ 358 「ちゅ♪ ん♪ ちゅ、れるちゅ♪」

ルアナ 359 「くす♪ おーいー♪ やめねえと見られんぞ♪」

ルアナ 360 「れるちゅっちゅ♪ んふ♪ んゝ♪ ちゅっちゅ♪」

ルアナ 361 「じゃあほんと、ラスト一回な♪ マジでラスト一回♪
くすくす、笑うな♪ チュってしたら終わりな？

そしたらアタシも我慢すっから♪ フー♪ うん♪」

ルアナ 362 「……ちゅ♪」

(アイコンタクトでアンコール)

ルアナ 363 「……(交わう吐息) ……ちゅ、ちゅ♪」

(やめる気なくて笑う)

ルアナ 364 「くすくす♪ れるちゅ♪ れるれるちゅ♪ んふ♪

(笑) んー♪ れるれえるれるれる、ちゅ♪

はぁ♪ ちゅっちゅ♪ ん、ふう♪」

無理にでも離れる二人。

満更でもない顔でむすつとする。

《正面/20cm》

ルアナ 365 「はぁ、はぁ♪ むうー♪」

ルアナ、歩き出す。

《右前/50c 前方向き》

ルアナ 366 「早く町行くぞっ♪ ったく♪」

二人、早歩き。

ルアナ 367 「ハー♪ ハー♪ ハー♪ フー♪」

……そういえば、淫紋は？

《振り向く》

ルアナ 368 「……ああん？ 淫紋？」

ルアナ 369 「……………消えるわけねーだろバーカっ♪」

(2-1_END 1780文字)

町の宿屋。

既に何回かエッチして、酒場で飯を食べた後に
さらにエッチしようとしているところ。

【壁が薄い設定。声を抑えるのを意識した喋り】

《正面下/30cm フェラの位置》

ルアナ 370 「ちゅぽ、ちゅぶ、んちゅぶ、じゅるる♪ れるちゅ、
んじゅぽ、ちゅぶ、ちゅうう♪ んん」

《顔見る》

ルアナ 371 「なあ、なんであんまおつきくなんねえの」

ルアナ 372 「疲れた？ 言い訳かよ」

《股間見る》

ルアナ 373 「ふーん」

ルアナ 374 「じゃーあ……」

（『増大せよ』）

ルアナ 375 「ティタニス・タクトウス」

ぽわん、と股間に魔力が帯びる。

《顔見る》

ルアナ 376 「ほら、おつきくなった」

《股間見る》

ルアナ 377 「あ、魔法かけすぎたかも…♪ ちんぽでつか…♪」

《顔見る》

ルアナ 378 「はは♪ びっくりしたか？」

《股間見る》

ルアナ 379 「あーあと、出るもんも補充しねーとな…♪」

(『活力となれ』)

ルアナ 380 「ヴィタリス・インフュージヨ」

金玉にぐつぐつとした熱を感じる。

《正面/100% 起き上がって顔の前へ》

ルアナ 381 「……どうだ？ 傷を治すだけが、回復魔法じゃないんだぜ…♪」

《右耳/0% 抱く》 (じっとり淫らな声)

ルアナ 382 「(一呼吸) ……金玉熱いだろ♪ アタシが特別に、『全回復』させてやったからな♪」

ルアナ 383 「どろっどろの子種汁、いっっぱい作ってくれよ？」

ルアナ 384 「(吐息) いれるぜ…♪」

対面座位で、ゆーっくりと挿入。

いつもより大きく、熱く、苦しい。

ルアナ 385 「お、ほ、う……はああ……う、おお……ほおお…♪
ちんぽふつと…なっがあ……おお(ほおお)」

ルアナ 386 「ん、フー♪ はああ…♪」

ルアナ 387 「へへ…♪ やっぱおつきいわ…♪」

ルアナ 388 「もういつちまった…♪ はあ♪ やば…またイク」

ルアナ 389 「お、うお……ほ、お、う……お、……おお…♪」

ルアナ 390 「マズいなこれ…♪ 一発でお前の形になってる♪
にゅぷぷ…って…♪ ちんぽスゴ、お(ほお)♪」

ルアナ 391 「くす♪ 『セックス下手クソまんこ』で「めんな？」

ルアナ 392 「お前の極太ちんぽ、ぎゅ…って……抱きしめる
くらいしか、もう余裕ねーわ…♪ んうう…♪」

ルアナ 393 「はあ？ お前も余裕ねーの？ あんまちんぽ膨らま
すなっつの♪ ああ…♪ ただでさえデケえのに♪

お♪ 一番奥、ぐりゅって(低)あ(はあ)♪」

ほんの少し腰をズラすだけでもビクビク。

ルアナ 394 「(高)動くなあ♪ (中)もうちよい♪ もうちよい
このまま♪(はあ) おまんこビックリしてっから」

《正面/0cm》

ルアナ 395 「優しくしてくれ…♪」

結合部を馴染ませ甘い声を漏らしながら、

ゆーつくりと舌を絡めるラブラブベロチュー。

ルアナ 396 「ん♪ ちゅ♪ ん〜♪ ちゅれる、れえるちゅ♪

れるれえる、ちゅ♪ れえる、れえるちゅ♪」

ルアナ 397 「ああ？ いやまあ……声出せんなら出してえけど」

ルアナ 398 「ぼろつぼろの宿屋で喘げるわけねーだろ」

ルアナ 399 「んちゅ♪」

ルアナ 400 「壁薄いし、下は酒場だし」

ルアナ 401 「えるれるれうれう…♪」

ルアナ 402 「そのくせ、いろんなギルドの中継地点」

ルアナ 403 「今日もほぼ満室」

ルアナ 404 「ん……ちゅ♪」

ルアナ 405 「アタシの喘ぎ声、他の奴らに聴かせていいのか？」

ルアナ 406 「……くす♪ 分かったらもつとぎゅってしろ♪」

より強く抱きしめられる。静かに熱いキス。

ルアナ 407 「……ん、んん♪ れるれえる、れえる、れえる♪

ちゅれる、はあ、れるれる、れえる♪ きもちい♪

れえるれろ、ちゅれる、れえる、れえる、ちゅ♪

れえろ、れえろ、れえろ、ん——、ちゅ♪」

《右耳/0cm 抱く》

ルアナ 408 「またあったかいやつ、やってやろつか？」

《お腹見る動き》

ルアナ409 「お腹に、熱を宿して…♪」

《耳元戻る》

ルアナ410 「（吐息）お前の大好きな、あつあつおまんこだ
ぜー…♪」

ルアナ411 「冒険で乾いたちんぽをー、あつたけえ愛液で、保温
してやるからなー♪ ちゃんと根元まで入れとけ…♪
（低）あ、ああ（はあ）…♪」

《正面/Ocm》

ルアナ412 「はあ……エッチなチューも…♪」

（舌をとんがらせてペチペチ当てる音）

ルアナ413 「んれえー……えうれうれうれるる、はああ…♪
えるれるるれうれうれう♪ ちゅうう♪
んーちゅう♪ れうれうれうえるれう、ちゅう♪」

ルアナ414 「うん♪ お前のちんぽ馴染んできた♪ はあ♪
気い抜いたら、お、すぐイキそうだけど…♪ へへ」
（ほぼ囁き、ぼそっと媚びる）

ルアナ415 「はあ、舌とんがらせる…♪ フェラチオしてやる」
相手の舌を何度も咥えるようなキス。

ルアナ416 「はあ、んむ、ちゅう♪ あむ、ちゅう♪ あむ、ちゅう♪
ん、ちゅう♪ はあーあむっ♪ ちゅうう♪ くす♪
中でビクついてんぞ？ ああむっ、ちゅう♪ 媚びっ
媚びのベロフェラ。ちんぽイラつくだろ♪ あはは♪
ああ、むっ、ちゅう♪ 動きてえか？ はむ、ちゅう♪
ん♪ アタシも♪ はあーんむ、ちゅうう♪ はあ」

《右耳/ocm 抱く》

ルアナ 417 「（一呼吸）……ケツ持ってくんねーか？ ……うん♪
セックスすんぞ♪（吐息）」

お尻が持ち上がる。

ルアナ 418 「デカ尻、持ち上げて……ああ（はあ）…♪」

押し込まれる。

ルアナ 419 「ゆっくり落として……う、ああ……おお（ほお）…♪
にゅぷ…つて入ったあ…♪ やっべ…♪（はあ）」

ルアナ 420 「もっかい…♪」

上がる。

ルアナ 421 「持ち上げて……うああ（はあ）…♪」

落とす。

ルアナ 422 「落として……んおう♪♪ お（ほお）」

そのままゆっくりとピストン。

ルアナ 423 「ちんぽデカくなった分、あ、ヒダヒダすげえ擦れて、
ああ…♪ 奥♪ お♪ 奥う（ふう）、ん、ずっと好き
なとこ、当たってる♪（うはあ）」

ルアナ 424 「精液も、お、今、すげえ勢いで作ってんだろ？
油断したら、すぐ出ちまうくらい…♪（いふう）

うあ、お（ほお）♪」

いきなり軽くいった様子。

ルアナ 425 「（高）あ、止まって♪ ん…♪ ハー、ハー♪」

ルアナ 426 「イキましたあ、ごめんなさい…♪ ハー♪ おつき
いちんぽ、すぐ負けちまう…♪（吐息）きもちい♪」

ルアナ 427 「へへ、このセックスやべーわ…♪ お互い、
よわよわになっちゃうな…♪」

ルアナ 428 「ん♪ もう平気だから、デカ尻好きにしてくれ♪」
ピストン再開。

ルアナ 429 「は、あ……んおッ♪」

先ほどより少し早めに。

ルアナ 430 「ほお♪ う♪ あ♪ は、あ♪ はあ、ん、お♪
ふう♪」

ルアナ 431 「こーいのは、どーだあ？」

愛情たつぷりの耳舐め。低い喘ぎが漏れる。

ルアナ 432 「ん、れる、れるれる、れるれるれる、ん、んん♪
おちんぼがだーいすきなメス声で、たつぷり煽って
やる♪ れるれえる♪ 濃い精液作つとけよ？」

ルアナ 433 「一発で淫紋黙らせるやつ♪ どっぴゅーって♪
中出し準備しろ♪」

じっとり喘ぎながら、とろける耳舐め。

ルアナ 434 「れるれえる、んん、れるれる、ちゅれるれえる♪
はあ、れえる、んお(ほお)♪ れえる、れるれる、
れるれる、れえる、ああ♪ れるれえる、れえる♪」

ルアナ 435 「出来たてミルク、のぼってきたか？ んちゅ♪
デカ尻、揉みくちやにしていぜ♪ 限界まで、
ちんぽイライラさせてー、一番奥に全部ぶつけろ♪」

ルアナ 436 「お、あ(はあ)♪」

ルアナ 437 「じゃねーと、アタシの淫紋は、倒しきれねーぞ〜？
くす♪」

1秒2回いかないくらい。いつもよりは遅いけど
彼らなりのスパート。

ルアナ 438

「れるちゅ、ん、んん♪ れろれろれえるれる♪
はあ、う、あ♪ ん♪ れるれる、んう♪ れろれる、
れえる♪ ん♪ 一緒にいこ♪ れるれる♪ ん♪
れるれる♪ んん、いく♪ れる♪(低)いくいく♪
れろれるろれるれる、んう♪ イッゲっ♪♪」

囁き低音。鼓膜に響く。

ルアナ 439

「ほおお♪♪ あ(はあああ)……う(ふうう)……
量えつぐ…♪ お、お(ほお)、うお…♪ きもぢ♪
お、やば、(はあ)、あ、ああ(はあ)…♪」

余韻の喘ぎ、優しい耳舐め。

ルアナ 440

「はあ、れるれえる、れろ、れる、んふう♪ れる、
れえる、ん♪ れえる、ちゅれえる♪ はああ♪」

《正面/10cm ゆっくり移動》

ルアナ 441

「はあ…♪ くく…♪」

(嬉しそう)

ルアナ 442

「残念ながら、淫紋は、倒しきれなかったみてえだ
ぜっ。」

《正面/0cm》

ルアナ 443

「んー、ちゅ♪」

ルアナ 444

「くす♪ 嬉しそうな顔しやがって♪」

ルアナ 445

「ちゅ♪」

(囁き)

ルアナ 446

「……おかわり♪ くす♪」

ピストン再開。

最初はゆっくり、だんだん慣れてきて、
浅めのピストンを1秒2回くらいの早さでする。

《正面/10cm》

ルアナ 447 「あ、はあ、んっ、ふう、お、はあ、んっ、ふう♪
はあ、はあ♪」

ルアナ 448 「下の酒場は、まだ人いっぱいいるかなあ♪」
ルアナ 449 「もうちょい騒いでくんねーと、デカ尻ぽこぽこ
してんの、お、他の冒険者にバレちまうもんな♪」

《左耳/0cm 抱く》

ルアナ 450 「はあ、ん、ふう♪」

お尻を重たく動かす。

エグくはせず、柔らかめの喘ぎ。

ルアナ 451 「おっ、おっ、ふっ、おっ、はあ、あっ、はあ♪」

ルアナ 452 「はは♪ 誰が重たいってー？ お前が勢いよく、
うお♪ ちんぽに叩きつけてんだろお？」

ルアナ 453 「カッタくてえ♪ ブットい凶暴ちんぽ♪」

ルアナ 454 「ふ、お、おお、んだめ♪ 静かにしねーと♪ お♪
ヤベちんぽヤベエいくいく…♪ まんこ負けます♪」

ルアナ 455 「う、お、ほお……は、う……あ（はああ）…♪
（囁き）ちんぽきつつ…♪ ああ（はあ）♪ んん♪」

(会話中もピストンは続いている。息遣い込み)

ルアナ 456

「くっそ♪ アタシらがデキてるってバレたら、
もう仲間増やせねーぞ♪ いいのかよ♪ ああ?」

ルアナ 457

「んっ、あ(はあ)♪」

ルアナ 458

「くすくす♪」

ルアナ 459

「前から不思議に思ってたんだよなー」

ルアナ 460

「お前の権限なら、もっといろんな奴をパーティに
呼べるのに」

ルアナ 461

「ずーつとアタシと二人つきり」

ルアナ 462

「くす♪ ぜってーアタシのこと好きじゃん」

《正面/10cm》

ルアナ 463

「あははは♪」

《正面/0cm》(囁き)

ルアナ 464

「……両想いだな…♪」

浅くて早いピストンに。

ルアナ 465

「れえるちゅ、れるれる、ん、んっ♪」

(押し倒されるように揺れる)

ルアナ 466 「うわ、ちょ♪ んだよお♪」

ルアナ 467 「上がいいのか〜?」

ルアナ 468 「ん、ん、れるちゅ♪ うん♪ 生ちんぽしながら、
チューされんの好き♪ れるれるちゅ♪

お前に襲われるチューが一番好き♪」

襲われねっとりキス。

ルアナ 469 「んん♪ れるれるちゅうれる、れえるちゅ♪」

ピストンも重く強くなる。

ルアナ 470 「れる、んっ、んっ、んん♪ れるちゅ、んおお♪
れるちゅれろれえる♪ んぐ、んっ、んっ、んん♪」

ルアナ 471 「やっぱ魔法かけすぎだな…♪ お、お腹ん中、ハー、
すげえもつてかれる♪ あう♪ うお♪ おっ♪
ん、お♪ ほうっ♪ やば声出る♪ う、やばい♪
うう♪ 口、塞いで♪」

ルアナ 472 「はあ、ん♪ れるれるれえる、んん♪ れるれる♪
んちゅ、んっ、んっ、んお、んっ、んー♪♪ れるれ
るれえるちゅ♪」

《左耳/OcE 抱く》

ルアナ 473 「はあふうふう♪」

ルアナ 474 「ちんぽに精液、上がってきてるか? んう♪」

ルアナ 475 「どろっどろに濃くなるように魔法かけたからな♪」

ルアナ 476 「ちゃんと力入れて射精しねえと、ちんぽの途中で
止まっちゃうかもよ? くす♪」

耳舐めとメス声煽りで勇者を高める。

ルアナ477

「はあれるれえる、ん、ふう、れられるれる♪ んっ、
れえるれろ、れえるちゅ、れるれる、れえる♪ 射精
してる間も、イってるまんこイジめていいからな？
れられる♪ 射精中のちんぽ無理やりピストンして、
びゆるびゆる出てる精液、どちゅ、どちゅって、子宮
に全部押し込むの♪ ぜってー落ちる自信あるわ♪」

スパート。重たいピストン感。

ルアナ478

「ん、ん、んっ、あっ、はあ、んっ、ふう、あああ♪
一緒に頭変になろうぜ？ バカみてえな交尾しょ？」

ルアナ479

「んん♪ れられるれる、ちゅれるれる♪ ん、ん♪
れるれる、んん♪ れるれえるれるれる、ん、お♪
ほ、お、お、う、お、おお♪ なあ♪ 手繋いで♪
ん、ん、ん、はあ♪ うん♪ 一緒がいい♪ はあ、
う、あ、あ、は、は、あ、んん♪」

ルアナ480

「いいぜ♪ あ、あ、あ、はあ、あ、ああいく♪
はあ♪ いく♪ いく♪ (段々低く) いく、いく、
いく、イグ、イグ、お、イグイグイグ♪ あああ♪
まんこイギますッ♪ あ、あ、あう…♪」

囁き低音。

一度目よりも大量の精液が流し込まれる。

(腹から喘ぎと吐息を搾り出す)

ルアナ481

「ふおッッ♪ おお(ほおお)…♪ あっ♪ んお、
ん(ふうう)…♪ はああ、あ(はああ)…♪」

無理やりピストン。ダメ押し射精。

ルアナ 482 「んおッ♪ まだ、いつでる♪ あっ♪ イってる♪
あ、あ、あ、は、あ、あああああ♪ むりむりむり
しんぢやう♪ あ、負けました♪ お、お、ほ、お
おおお♪ またいくいくイク（低）イッング♪」

深い絶頂。静かに、長く、痙攣。吐息。

ルアナ 483 「……んっふおおお……♪♪ ああうっくふうああ……♪
あ、あん……お……は……あ……ああ……あ……♪
ほ、お……♪ やば、お……おお……おおお……♪」

《正面/0cm 脱力》

ルアナ 484 「は、ああ……あああ……♪」

ルアナ 485 「れえる、ちゅ……んちゅっちゅ……ん……♪ ちゅ
れる、れえる……ちゅっちゅ……ん、ちゅ♪ はあ、
ちゅっちゅ、れるれえる……れえる……んちゅ♪」

ルアナ 486 「んー？ ……うん♪ 淫紋治まってきた……♪」

起き上がろうとする勇者。

《正面/10cm》

ルアナ 487 「あ、でも……このままがいい……♪」

《正面/0cm 余韻の脱力いちやラブキス》

ルアナ 488 「うん……♪」

ルアナ 489 「ちゅ……れる、ちゅ……れえる、れるちゅ♪」

ルアナ 490 「淫紋じゃなくて……アタシが勝手に、キュンキュン
してるだけ……♪ ふふ」

ルアナ 491 「ちゅ、れる……れえる、れる、ちゅ♪ んふ♪
れるちゅ、れえるれる、れえるちゅ♪」

ルアナ 492 「おちんぼ、魔法でおつきいままだな…♪」

ルアナ 493 「くす♪、ごめんってば♪」

ルアナ 494 「朝までには治っからさ…♪」
なお

《左耳/00『抱く』(囁き)

ルアナ 495 「……付き合ってやるよ…♪」

じつくりイチャイチャ。

ルアナ 496 「はあ、……うあ……んお……ふ、う……へう……

はあ……んー、アタシも好きだぜ…♪ ああ、

はあ……ほおお……お、おお……うお……(ほおお)♪」

(フェードアウト)

(2-2_END 3797 文字)

城内の宿屋。鳥のさえずり。

二人がベッドで休んでいる。

《正面下/20cm お腹に近づいて様子見る》

ルアナ 497 「（溜息）……なんでお前も淫紋つけられてんだよ」

《顔を見る》

ルアナ 498 「うっかりじゃねんだようっかりじゃ」

《お腹を見る》（触診しながらぼそぼそ）

ルアナ 499 「……あんま前出んなったろーが」

ルアナ 500 「いいって盾になんなくても……そんでお前に
なんかあったらさ……むう」

ルアナ 501 「（一呼吸）……お腹のマーク、一緒だな」

《正面/30cm》

ルアナ 502 「お前も……縁結び淫紋にかかってるよ」

ルアナ 503 「気分は大丈夫か？」

大丈夫。

ルアナ 504 「ん。発情はまだか……」

ルアナ 505 「……とりあえず横んなれ。休んだほうがいい」

勇者、ベッドに横たわる。

《右前/50cm》

ルアナ 506 「隣、いいか？」

ルアナ、勇者の横に寝る。

《右/30cm 前向き》

ルアナ 507 「……（横たわる仕草）……」

ルアナ 508 「（一息つく）」

ルアナ 509 「このベッド、ふかふかだな…♪」

ルアナ 510 「くす♪ お国の勇者とは聞いてたけどさー」

《横目で主人公見る》

ルアナ 511 「城に帰ったらこんなに手厚いんだな♪」

《前方向く》

ルアナ 512 「……まあ、帰った理由はクソダセエだけど…♪」

クソダセエ言うな。

ルアナ 513 「あはは♪ アタシの身にもなってみろよ♪」

《横目で主人公見る》

ルアナ 514 「お前担いで城まで歩いたんだぜ？」

《前方向く》

ルアナ 515 「魔法使っても重てえし、耳はくすぐってえし…♪」

ルアナ 516 「王様にお前のこと伝えたら『おお、やっとか!』
つつつてたわ。んだよそれ♪」

ルアナ 517 「……アタシらのこと、フツーにバレてるっぽい。
ギルド経由かな。あん時の宿屋? うーん」

ルアナ 518 「喘ぎ声我慢したつもりなんだけどな……♪」

《横目で主人公見る》

ルアナ 519 「や、お前が激しくすっからっ♪」

《主人公見る》

ルアナ 520 「いーやお前のせいだー♪」

《正面/20cm 睨み合いっっっ》

ルアナ 521 「(笑) ああ? んふ♪ 文句あんならかかってこい
よ♪」

《正面/0cm すーぐイチャイチャ》

ルアナ 522 「ん、ちゅ♪ んん♪ れる、れえる、ちゅ♪ はあ、
れえる、ちゅ、ん♪」

《正面/10cm 距離を取る》

ルアナ 523 「待て…♪ お前この意味分かってんのか?」

《顔を背ける》

ルアナ 524 「……さつきシスターから聞いたんだよ」

《お腹見る》

ルアナ 525 「淫紋がついた者同士で、セックスすつと……お互いの
淫紋が、見えない赤い糸で結ばれて……一生取れな
くなる」

ルアナ 526 「……そうすると、教会の判断は——」

《顔見る》

ルアナ 527 「事実上の結婚だよ」

《右耳/OcⅢ そつと抱いてさらに説明》

ルアナ 528 「……結ばれた人以外の人間に、一切欲情しなくなるし……フェロモンも一切出さなくなる」

ルアナ 529 「でも、結ばれた人とは……心の中で『セックスしないなあ』って想い合っただけで……お互いすぐに、発情期に入っちまう……♪」

ルアナ 530 「ずーつと純愛……毎日ベロチュー交尾……♪」

ルアナ 531 「アタシと、そんな人生歩んでもいいのかよお……♪」

《正面/OcⅢ》（勇者、発情している）

ルアナ 532 「はあ、んん♪ ちゅ、れるれるちゅ♪ はあ♪ ちゅっちゅ♪ はあ♪ れるちゅう♪ はあ♪」

ルアナ 533 「んな簡単に決めるなっつの♪」

ルアナ 534 「んちゅ♪ くっそ♪ お前発情してんだろ……♪」

ルアナ 535 「ちゅ♪ ダメったらダメだ……♪」

ルアナ 536 「一回手で抜いてやつから♪ 冷静になってから考えろっ♪ れるちゅ♪ はあ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 537 「うん♪ 手ならセーフだぜ?」

ルアナ 538 「結ばれる条件は、ちんぽを、奥まで突っ込むこと…♪ 入れなきゃいいんだよ♪」

《右耳/0cm そっと抱く》

ルアナ 539 「くす♪ そんな顔すんなって♪」

ルアナ 540 「お前のこと、気持ちよおく出来る自信はあるぜ?」

ルアナ 541 「何回相手したと思ってんだ♪」

(囁き)

ルアナ 542 「……おまんこよりも、気持ちいいぴゅっぴゅ♪
教えてやるよ♪」

(3-1_END 967文字)

続き。

勇者はベッドで横たわったまま。

ルアナは勇者のズボンを下ろそうとする。

《右耳/10cmの立ち位置で、股間を覗くように
しゃがむ》

ルアナ 543 「（移動）……」

ルアナ 544 「腰浮かせる…♪」

ルアナ、勇者のズボンを脱がす。

ルアナ 545 「（脱がす）」

ルアナ 546 「あーあ♪ もう我慢汁びつちやびちや」

《右耳/10cmに戻る》

ルアナ 547 「（耳元に戻る）……発情ちんぽやばいな♪」

【耳舐めの時以外は10cmほど距離を置いて、
発声しやすくする。言葉責め重視のパート】

発情が止まらない。

ルアナ 548 「あーせーるーな♪」

（じっくり煽る）

ルアナ 549 「……淫紋の効果、覚えてるか?」

ルアナ 550 「本命の相手に触られたところは、つよい性感帯に
なんだよ…♪」

吐息を漏らしながら握る。

(一瞬股間を見る)

ルアナ 551 「アタシが、ちんぽを握っただけでえ……あ(はあ)♪
ん？ まだかるーくしか握ってねえぞ？」

(囁き、吐息、熱気を意識してじっとり煽る)

ルアナ 552 「(はあああ…♪)ぞくぞくぞくうって♪ もう幸せに
なってる…♪ おちんぽの事しか考えらんねえな♪」

くくく。

(一瞬股間を見る)

ルアナ 553 「あ、おーいー♪ お前が動くなよお♪」

ルアナ 554 「むう♪ おててまんこにへこへこしやがって…♪
こら♪ まーて♪ まて♪ まては出来るだろ？
だめ♪ おちんぽまて♪」

へこへこ止まる。

ルアナ 555 「くす♪ 我慢できたな♪」

ルアナ、男性器を扱き始める。

(一瞬股間を見る)

ルアナ 556 「ほら、すぐシコシコしてやるよ♪ こうして欲し
かったんだろ？ (吐息)」

ルアナ 557 「お前は動かなくていい…♪ 横になったまま、
力抜いてろ…♪ (囁き) 面倒見てやつから…♪」

癒すような優しい耳舐め。

ルアナ 558 「はあ、れる、れえる、れろ、れえる、れえる♪
はあ、れる、れえる、れる、れえる、れえる♪
んん♪ れえる、れる、れろ、れる、れる♪」

(頭すりすりされてる風に動く)

ルアナ 559 「ん、はあ♪ 頭スリスリしやがって…♪ 匂いも嗅ぎてえのか？」

ルアナ 560 「好きな女を抱きながら、好きなどと揉みしだいて、好きなとこ嗅ぎまわして…♪ 好き勝手に硬くしたちんぽを、その女にシゴいてもらって…♪」

ルアナ 561 「へっぽこ勇者は贅沢モンだな♪ …ったく♪」

匂いを感じさせるような、吐息多めの耳舐め。

ルアナ 562 「はあ、れろ、れるれる、はあ♪ れるれえる、ふう、れる、れる♪ 好きな人の匂い嗅ぐと、頭ぼわあんっとなるんだよな…♪ はあ♪ こいつとなら幸せになれるって、本能で分かっちゃう…♪」

ルアナ 563 「すー…ああ(はあ)…♪ すんすん、あ(へう)♪」

ルアナ 564 「嗅いでもいいけどさ♪ (笑) あんま近寄んなあ♪ すん、あへ♪ くっそ…こっちも大変なんだぞ…？」

やや興奮混じりの優しい耳舐め。

ルアナ 565 「んふう、れる、れる、れえるれる♪ はあ♪ れるれえる、れる、れる、んれる、ん、ちんぽかった…♪ れるれえる♪ れえる、はあ、れるれえる♪」

(一瞬股間を見る)

ルアナ 566 「……いつもより、一回りおつきくねえか？」

ルアナ 567 「くす♪ 魔法かけてねえのに……お前のちんぽ、(ねっとり) すっぱえブツトい♪」

《股間見る》

ルアナ 568 「見てみ?」

《耳元戻る》

ルアナ 569 「女の手でシゴくの大変♪ 疲れてきたわ♪」

くくく。

(一瞬股間を見る)

ルアナ 570 「あ、あはは♪ へこへこしろって意味じゃねーよ♪」

ルアナ 571 「こーら動くな♪ まーて♪ まて♪ くすくす♪」

ルアナ 572 「あんま言うこと聞かねえならあ……」

癒しから気持ちよさへ、ねじ込む攻めの耳舐め。

ルアナ 573 「はあ、れるれるれる、れえるれえるれるれる♪

ちゅ♪ お耳も性感帯にしてやる…♪ れろれえるれるれるれる、れるれるれるれる♪ ふふ♪」

ルアナ 574 「エッロい声出しやがって…♪ それでも勇者か

よ…♪ れるれるれる♪ サキュバスから、アタシを守ってくれたんだろお? ちゅ♪ かつこいいって思ってたのに♪ れろれるれる♪ こんなよわよわちんぽで、これからも、アタシのこと守れんの?

れるれるれるれる♪ んふ♪ れるれるれるちゅ♪」

ルアナ 575 「ほんと? 守ってくれんの?」

(『じゃあ……』股間見る 『我慢して』可愛く)

ルアナ 576 「じゃあ……我慢して?」

(囁き) 最初より明らかに早い手コキ。

ルアナ 577 「早くすっから」

攻めっ気の強いいじわるな耳舐め。

ルアナ 578

「はあ、れるれるれるれるる♪ ちゅ♪ 我慢♪
れるれるれるれるる♪ 精液出すな…♪ れろれる
れるれる、れえるれるる♪ 無理じゃない♪ アタシの
勇者様なら、我慢できるだろ？ れろれるれるれる
ろれるれるれえる、れるれるる♪ んー？ れろれるる♪
ほんとに無理？ れろれるれるれえるちゅ♪ じゃあ
あと10秒我慢して？ れろれるる♪」

耳舐めしながらカウント。

ルアナ 579

「じゅーう♪ れろれえるれるる♪」

ルアナ 580

「きゅーう♪ んちゅ、れろれるる♪」

ルアナ 581

「はーち♪ はあ、れるれるれえるる♪」

わざと熱い吐息。カウント止めやがった。

ルアナ 582

「はあ、はあ、はあ♪」

ルアナ 583

「んー？ くす♪ いじわる？」

ルアナ 584

「お前だっていじわるしてきたくせにい♪」

ルアナ 585

「わーったよ♪ じゃあ、ななろくごーよんさんっ」

ルアナ 586

「進めてやった…♪ はあれるれる、れえるれるる♪」

ルアナ 587

「にーい♪ ちゅっちゅ♪ れるれるる♪ やばい？
れるれるる♪ ちんぽ負けるのか？」

(囁き)

ルアナ 588

「出したら嫌いになっちまうかも…♪」

ルアナ 589 「くす、頑張れ…♪」

ルアナ 590 「い————ちっ」

限界まで抜いて寸止め。媚びた声。

ルアナ 591 「はあれるれるれる、れえるれる、んん♪ れろ
れるれる、ちゅ♪ 我慢だぞ♪ れろれるれるれる♪
ああやばい出る出る♪ れろれるれるれる♪ んん♪
ちゅれる、のぼってきた、れるちゅ、だめだぞ、れろ
れるれるれる、んん、れるれるれるれる…♪」

ルアナ 592 「はいストップ…♪」

寸止めでビクつく勇者。

(一瞬股間を見る)

ルアナ 593 「うあ、大丈夫か?♪ 腰踊ってらあ♪」

ルアナ 594 「……我慢できて偉いぜ?」

(囁き)

ルアナ 595 「いめんな…♪ いじわるしすぎたな…♪」

《正面/0cm》

ルアナ 596 「こっち向け…♪ 休憩…♪」

慰めるように優しいキス。

ルアナ 597 「ちゅ、んちゅ♪ はあ、れえる、れる、れる、れろ、
れる、んちゅ♪ んーちゅ♪ ちゅっちゅ♪」

ルアナ 598 「一回で出す量増やしたほうが、治まりやすいからな。
もうちよつとだけ、金玉の中身、熟成させるぞ…♪」

ルアナ 599 「れる、れるちゅ♪ 頑張れるか? れろれる、ちゅ♪
アタシとなら、頑張れるもん…♪ (微笑む) れろ、
れる、れる、れるちゅ♪ んー、ちゅ♪」

《右前/30cm》

ルアナ 600 「ちょっと起き上がってくんね?」

起き上がる勇者。

《後ろ/30cm》

ルアナ 601 「やりてー」とあるんだー♪」

ルアナ、勇者の背面に座る。

《左後ろ/10cm》

ルアナ 602 「そのまま座ってて…♪」

ルアナ、後ろから両手両足で抱きしめる。

《左耳/10cm 後ろから抱く動き》

ルアナ 603 「ん、はあ♪ 後ろからお前のこと、抱き枕にし
てー…♪」

(一瞬股間を見る)

ルアナ 604 「くす……下、見てみ?」

ルアナ 605 「アタシの両足が、お前のちんぽを狙ってんぞ…♪」

ルアナ616 「ちんぽ全体を、足裏でこすりながらあ……足の指で、
先っぽ、ぎゅっぎゅ♪ あはは♪ 可愛いなあ
ったく……♪ れろれるるるる♪」

ルアナ617 「声出していいんだぜ?」

ルアナ618 「もう城中のみーんなが分かつてるみたいでさ♪
部屋の周り、だーれもいねえの♪」

ルアナ619 「へへ♪ 『ああ、今勇者様は、つかいの魔導士と、
あの部屋で、ぱこぱこ、どぴゅどぴゅ♪ やってんだ
ろーなー』って♪ 城中の人間が思ってるよ♪」

ルアナ620 「あーあ♪ 憧れの勇者様は、（囁き）ムレムレの
足裏とセックスしてるぜ?」

吐息多め、攻めっ気のある耳舐め。

ルアナ621 「はあ、れるれるれえるれるるる♪ ふふ♪

しょーがねーもんなー? 淫紋のせいだから♪ れろ
れるれるるる♪ でも、本当に淫紋のせいだけかあ?
ちゅ♪ 淫紋だけでえ、足裏相手に、こんなちんぽ
硬くすんのかあ? はは♪ れるれるる♪ なんとか
言ってみろよ♪ この変態勇者♪」

ルアナ622 「れるれるるる、んれるるる、ちゅ♪ 両側からズリ
ズリ挟まれて……、れるれるれえるる♪ 足の指の間から
もれるくらい、我慢汁ダラダラ垂れ流して……、れえる
れるるるる♪ 本命の女の足の裏に、オスちんぽの匂い
こすり付けてさ……♪ れるれるれえるる♪ ドスケベ
ちんぽなんだよなあほんと……♪ れろれるる♪ んなに
足まんこ気持ちいかよ……♪ 幸せな顔しやがって……♪
れるるるる♪ はあれえるるる、れるるる、ちゅう♪」

ルアナ 623

「んー？　でそうか？　足で出しちまうのか？」

ルアナ 624

「くす♪　じゃあ面白いことしてやるつか♪」

一旦足コキ止まる。

《股間見る》

ルアナ 625

「……今履いてんのトレンカだからさー、足裏の生地を引っ張ってー、隙間にちんぽを挟めばー……ほら♪
《耳元戻る》ちんぽ捕まえた♪　足裏とずっと密着♪
ちゅ♪　あったけえか？　くす♪」

ルアナ 626

「足裏ベッドに寝かされたまま、もう片方の足で揉みくちやにしてやるよ♪　射精まで止めねえからな♪
足コキ大好きになっちまえ♪」

足コキ再開。スパート。

ルアナ 627

「はあ、れるれるれるるるる♪　れるれるるる、ちゅ♪
ちんぽ気持ちいな♪　れるれるるるる♪　我慢した分、絶対気持ちいい♪　れるれるれるるるる、ちゅ♪」

ルアナ 628

「手も繋ぐうぜ？　両手♪　恋人繋ぎ♪　出す時ぎゅーってしてるる♪」

ルアナ 629

「れるれるるる♪　ずっと一緒だぜ？　アタシと一緒になら、人一倍頑張れる勇者だもんな？

……（囁き）大好きだもんな♪」

（『囁き』とは言ってますが、セリフも長いので

有声混ぜ気味で）

ルアナ 630

「足裏も大好き♪　こうやって囁かれんのも大好き♪
囁かれながらあ、足裏に、どっぴゅーってすんのは、もーっと大好き♪　…だろ？　知ってんだよ♪」

(一瞬股間見る)

ルアナ 631 「はあ♪ ちんぽ震えてる♪ のぼってきた…♪」

ルアナ 632 「またカウントするぞ♪ 今度は、ゼロになったら、
いっぱい射精しろ♪」

ルアナ 633 「アタシの匂い感じながら、のけ反って出せ♪
えぐい量全部出せ♪ 足の裏、ぐつちよぐちよに
マーキングしてくれ♪ ……いいか？ いくぞ？」

いじわるはせず、約1秒で1カウント。

興奮の吐息でどんどん焚きつけながら。

ルアナ 634 「じゅう♪ きゆう♪ はち♪ なな♪ ろく♪
しー♪ よん♪ さん♪ にー♪ いち♪」

ルアナ 635 「(はああ♪) いくいく♪ ああ♪」

ルアナ 636 「足でイケ♪♪ この変態♪♪」

射精。湿度高めに煽る。

ルアナ 637 「ぜーろ♪ ぜろっ♪ ぜーろっ♪」

ルアナ 638 「ぴゅっぴゅっぴゅー♪」

ルアナ 639 「どぴゅ♪ どぴゅ♪ どっぴゅー♪」

ルアナ 640 「出し終わるまで止めねーからな？ 足に犯される♪
っっばい飛ばせ♪」

ルアナ 641 「ぴゅっぴゅー…♪ びゅく、びゅく、びゅるる♪」

ルアナ 642 「ぶぴゅ♪ ぶぴゅ♪」

ルアナ 643 「足で挟んで…♪ どっぴゅうー……♪」

残り汁を搾りながら、余韻に浸らせる癒し耳舐め。

ルアナ 644

「んん、れるれるれる、れえるれるれるる♪ はあ、
れるれえるれるる、んっ、れるれえるる♪ はあ♪
れるれえるれる、んちゅ、れる、ちゅうう♪ はあ」

《股間見る》

ルアナ 645

「はあ…はあ…♪ 見ろよこれ…♪」

《耳元戻る》

ルアナ 646

「足裏むわあって…♪ 両足に白い橋がいっぱい
かかってらあ…♪」

《股間見る》

ルアナ 647

「こんなに汚しやがって…♪」

《耳元戻る》

ルアナ 648

「セックスと勘違いしたか？」

ルアナ 649

「はは♪ 困った勇者だ…♪」

ルアナ 650

「ん、ちゅ♪ れる、れる、れえるる♪ ちゅ、れる、
れえるる♪ はあ♪ れるれる、れえる、れるちゅ♪」

ルアナ 651

「……ま、これで発情も治まったろ」

《左耳から 正面/30cm へ。 部屋周りを見ながら》

ルアナ 652 「……ん、しょつとい……あー。 あは♪ そうだ、
めっちゃ汚れてる♪ 歩けねえ♪」

《振り向く》

ルアナ 653 「（笑）なあ、拭くもんねーかー？」

ルアナ 654 「……んっ。」

押し倒される。

《正面/10cm》（大きく揺れる）

ルアナ 655 「んわあ♪ なんだよ…っ。」

（一瞬股間見る）

ルアナ 656 「へ？ や、待て、お前まさか」

男性器をあてがわれ、一気に奥まで――

ルアナ 657 「（低）あ、だめえっ♪♪」

（3-2_END 3650 文字）

奥に当たるギリギリで腰が止まる。

《正面/20cm》

ルアナ 658 「（低）うあ♪（中）そこでストップー!♪」

（一瞬股間見る）

ルアナ 659 「ハー、ハー♪ あぶねー♪」

ルアナ 660 「おま、言ったろ?! 一番奥までちんぽ入れたら、もう一生淫紋取れねえんだぞ!」

《正面/10cm》（トーンダウン。むすっと）

ルアナ 661 「アタシとずっと、純愛だぞ…?! いいのかよお…♪」

そんなルアナも、無自覚に腰へこへこ。

お互いぐっちやぐちやの発情期。

《正面/20cm 股間見る》

ルアナ 662 「ああ♪ ん、ああ♪ フー、フー♪」

《顔見る》

ルアナ 663 「は? いや、お前だろ入れようとしてんの♪」

《顔を逸らして、苦しい言い訳》

ルアナ 664 「アタシは、ちょっと…入り口が、痒いから…?

お前のちんぽ使って、搔いてるだけだしっ♪」

《股間見る》とろっとうる声。わりともう限界。

ルアナ 665 「うあ、んふう♪ 上下に、腰動かしてるだけ

だからあ♪ ハー♪」

《顔見る》

ルアナ 666
「そう♪ 前後は、だめだもんなっ？ 子宮に届いた
ら、マズいし♪ あ、あ♪」

《股間見る》

ルアナ 667
「ハー♪ ちょっとだけ、ちんぽ味見してるだけっ♪
ちよつと、だけ♪ んん♪ お♪ フー♪」

ぬぶ…。

《顔見る》

ルアナ 668
「（高）あ、ああ♪（中）バカ入ってるって！
どさくさやめろ！♪ はーはー♪」

冷静にと言うが、言葉の端々にセックスしたさが。

ルアナ 669
「分かった。一旦冷静になろう。お互い、腰は止めよ
う。な？」

ルアナ 670
「うっかり奥まで入ったら、ほんと、結婚だからな。
お前もそれは……だ、だろ？ お互い心の準備が」

《股間見る》

ルアナ 671 「ふー、ふー♪」

《顔見る》

ルアナ 672 「よし、我慢できて偉いぜ？」

ゆっくり抜く。

《股間見る》

ルアナ 673 「あとは、そのままゆっくり、腰引いて……そうそう
そう、ちんぽ抜けば……あ、ああ♪ ああ抜ける……♪」

ジト目で。

《顔見る》

ルアナ 674 「むっ……♪」

ぬぶぶ……。

（一瞬股間見る）（すっこい嬉しそう）

ルアナ 675 「あ、ああー♪ なんでもた入れてんだよおー♪♪」

ルアナ 676 「はあ？ 欲しがってる顔してねえし！

黙ってちんぽ抜け！」

《股間見る》

ルアナ 677 「フー♪ そう、ゆっくり抜けば……は、ああ……♪」

亀頭だけ入れて、小さくピストン。

ルアナ 678 「あ、ああ、（高）あっ♪ んえ？♪」

《顔見る》

ルアナ 679 「何やって、あ♪ それやだあ♪ あ、あ♪ 先っぽ♪
亀頭だけ入れて、くちゅくちゅすんなあ♪」

ルアナ 680 「なに落としどころ見つけようとしてんだよ！」

ルアナ 681 「……ちんぽ抜くのヤだから、先っぽで我慢してんの？ あのなあ、それもエッチなんだよお……♪」

《股間見る》

ルアナ 682 「むう、気持ちは分かるぜ？」

ルアナ 683 「アタシだって、この……かたあい竿んと……
見えてるとこ全部♪ 中に、ほしい、けどお……♪」

《顔見る》

ルアナ 684 「あ、ああちゅぽちゅぽだめ♪ ああ♪ 入り口、
敏感だからあ♪」

とろとろ媚び媚びのメス声。

《股間見る》

ルアナ 685 「（低）あ、あ、あ、あだめだめだめ♪ カリ首、
すげえ引つ搔いてくる♪ ずっと寸止め♪ おお♪

（中）あー、このまま奥まで引つ搔いてほしい♪
愛液垂らして、ウズウズしてるとこ、全部カリ裏で
引つ搔かれたら、絶対気持ちいい……♪ 秒でイク♪
イキたい……♪ ブットいちんぽ全部いれたい……♪♪
カタあいちんぽ……絶倫ちんぽ……勇者ちんぽ……♪
ハー、フー、フー♪」

《顔見る》

ルアナ 686 「あ♪ んでも、でもお、ダメだからなっ？……♪」

ルアナ 687 「じゃ、んじゃあ、亀頭だけ♪ うん♪ 亀頭だけは、
入れたままでいいからあ♪ チューで我慢しようぜ♪
な♪」

吐息が混ざりあう、口開けたままのベロベロキス。

《正面/〇〇 ゆっくり口元へ》（「」囁き）

ルアナ 688

「ハー♪ 亀頭ちゅぽちゅぽしながら、エッチなキス。
はあ、れるれえるれる、れるれる、れえるちゅ♪
んん♪ ちゅっちゅ♪ れろれるちゅう♪」

ルアナ 689

「ああ、バカ体重かけんなって♪ すぐニユプゝって
入っちまうんだから…♪ 気を付けろお…♪」

ルアナ 690

「んれるちゅ♪ そうだぜ？ ちゅ♪ いつでも
オッケーになってる♪ れる、ちゅ♪ だから、絶対、
体重かけんなよお？♪♪ れるれえる、れるちゅ♪」

ルアナ 691

「（低）ああやべ……足ピンしちまう…♪ ちゅ♪
V字開脚…お（ほお）…♪」

ルアナ 692

「かたあいおちんぽの、先っぽだけ♪ あ（はあ）♪
おまんこで、あむっ、あむって♪

（低）ああ♪ 切ないフェラチオ止まんねえ…♪」

ルアナ 693

「れえるれえる、れる、ちゅう♪」

ルアナ 694

「入れねえように、上だけ抱きしめてくんねーか？
れるれる、んん♪ 大好きだぜ♪♪ れえるれる、
れるちゅ♪ んちゅっちゅ♪」

ルアナ 695 「はあ、我慢できそ？ れろれえる、れるちゅ♪

アタシは、やべえかも♪ れるちゅ♪ 亀頭セックス
だけで、イキそ（低） ああ♪（中） 吹いちまうかも♪
ん♪ ちゅ♪ なあ、吹いてい？ 切ない潮吹き…♪
ちゅ♪」

早口気味。

《正面/10cm》

ルアナ 696 「ごめんな♪ イク♪ うん♪ ざこまんこイク♪
イク♪ イク♪ あ、イク時ちんぽ抜いて♪
んいくいくイク。ちゅぽちゅぽだけでイキます♪」

ちゅぽつと亀頭を抜かれて潮吹き。

《のけ反る（上向き気味になる）》

ルアナ 697 「（低）あ、ああ…♪♪ はああああ…♪♪」
ぷしっ、ぷしっ、ぷしっ

ルアナ 698 「ああ…ッ♪ ああん…ッ♪ はあ…ッ♪」
伊っても満足できない。切ない吐息と声。

《正面/0cm のけ反りやめて口元へ》

ルアナ 699 「……ハー、フー♪」

ルアナ 700 「んっ♪ もっかい先っぽ入れて♪ 頼むう♪
んん♪ れるちゅ、ん、れるれる、んん♪」

ルアナ 701 「ああくっそ♪ ちゅ♪ イったのに、ずっとまんこ
イライラしてる…♪ れろちゅ♪ お前も、限界か？
れる、れえるちゅ♪ ん、んんっ♪」

ルアナ 702 「だめ、（はあ）、だめな理由って、なんだっけ…♪」
ルアナ 703 「れる、れえるれるちゅ♪」

《右耳/10cm》もたれかかるように《

ルアナ 704 「だってなんか、聞いたぜ？ 勇者は、城中にいる
女と、結婚できんだろ？ その気になりや、お姫様と
だって……！」

んなわけ。

《正面/10cm》

ルアナ 705 「んう噂でも、アタシは真に受けたんだよばーかつ」

《右耳/10cm》もたれかかるように《

ルアナ 706 「アタシより可愛いやつなんかいっぱいいるし！
っーかアタシは、命令でお前に着いてっただけの女だ
しー！」

ルアナ 707 「付き合うならまだしも、一生分の結婚だぜ？」

ルアナ 708 「勇者としての大事なことを、こんな簡単に決めてい
いのかよって——」

《正面/0cm》口を奪われ《

ルアナ 709 「あ……んん……ちゅ、ん……れる、れえる、ちゅ」

ルアナ 710 「今頭なでんの……ずるい……♪ ありえねーだろ……♪」

ルアナ 711 「んちゅ♪ ちゅ♪ んゝ♪ れえる、れるちゅ♪」

ルアナ 712 「……ずっと、純愛なんだぞ？」

ルアナ 713 「ん、ちゅ♪」

ルアナ 714 「へっぽ」勇者のくせに…エスコート出来んのか
よお…♪ くす」

ルアナ 715 「んん♪ れえる、れえる、れる、ちゅう♪」

《右耳/0cm》

ルアナ 716 「……お前の……お前だけのお姫様に……なつても
いいか？」

ルアナ 717 「（微笑む）……奥まで……ちんぽハメてくれ♪」

ゆつくりと、奥に。

《右前/10cm 右肩にうずまりながら》

ルアナ 718 「あ、ああ……は、あ……ああ……っ♪」

収まる。優しい絶頂に襲われる。

《のけ反り気味に》

ルアナ 719 「（低）はあああああ♪ う、ああ…♪ あ、ああ♪
う、んうう…♪（中）ああ……あ……ああ……っ♪」

《正面/10cm ゆつくり呼吸しながら移動》

ルアナ 720 「はああ…はああ…♪ へへ……

あーあ……なっちまったぜ…♪ お前の女に…♪」

たまらずピストン。もうお互い我慢しない。

《正面/0cm》

ルアナ 721 「あ、あああ♪ んちゆ、んっ、んん♪ れる、れる、
れえろ、れる、んちゆ♪ んん♪ れるれる、ん♪
れるれえる、ん、お、んん♪ れる、れえる♪」

《右前/10cm 右肩にうずまりながら》

ルアナ 722 「ん、はあ♪ あへへ♪ おかえり♪ ん、んっ♪
もうどこもいくな♪ ちんぽ家出すんなあ♪ くす♪
ずっとここにいろ♪ へっぽこ勇者のちんぽなんか、
アタシのまんこに収まつとくのがお似合いだ♪♪」

《正面/0cm》

ルアナ 723 「んん♪ れるれえる、れるちゆ♪ んちゆ、れる♪
れえるれる、（低）んおおきついきつい♪ ちんぽ
きつつ♪ おお、ピツタリなのヤバ♪ んん♪
れるれるれえる、ん、んっ♪ れろちゆ、れえる♪」

《右耳/10cm 喘ぎを加えつつ、小声で煽る》

ルアナ 724 「ちんぽイラついたら、いつでもハメていいからな」
ルアナ 725 「てかもう、そうするしかねえんだよ♪」

ルアナ 726 「アタシのこと、ぶち犯してえなーっってお前が思う
だけで、アタシの淫紋が反応して、愛液びっちゃ
びちゃになっちまう…♪」

ルアナ 727 「逆もだぜ？ ちんぽが欲しくなると、お前にも発情
が移っちまう。オスクせえ食べごろちんぽ、どこに
いてもしやぶってやつからな、覚悟しろ…♪」

ルアナ 728 「淫紋で結ばれるって、そういうことなんだぜ？」

《正面/10cm》

ルアナ 729 「ぐっ♪ うあ♪ あっ♪ ああ♪ ああああ♪
ふっか♪（低）おつも♪ んおッ♪（中）ずっと、
欲しかった、とこお♪（低）おっ、おお♪ ズンッ、
ズンッ、って♪ すッッ」いくるう♪」

《左前/10cm》喘ぎ加えつつ笑顔イチャイチャ》

ルアナ 730 「あっ、はあ、ああああ♪」

ルアナ 731 「アタシのこと、好きか？ は、んう♪」

ルアナ 732 「んふへへ…めっちゃ好き？ 大好き？ ラブラブ？
一番好き？ えへへへ…♪ 殴んぞ♪♪ あ、あは♪
殴んない♪ 殴んないです♪（低）あ、ああああ♪
あゝ子宮殴られてる♪ んっ♪ んお♪ ああやば♪
それ反則、うあ、あ、あああ♪ 好き好き言いながら、
子宮とんとん♪ やっべ♪」

ルアナ 733 「（低/早口）ああキマるキマる、おああ…♪
それすきい…♪ イクイク♪ ごめんなさいまんこ
イキます♪ ふおおッ♪」

ぶしっ、ぶしっ、ぶしやああ

ルアナ 734 「（高）あ、あ、ん、んんん♪」

ルアナ 735 「今、今潮吹いてる♪ 吹いてっから♪ あ、あああ♪
助けてえ♪ 助けて♪ ちんぽ♪ ちんぽきもちいの♪
お前のちんぽ♪ うん♪ イクのとまんない♪ ああ、
あああああ♪」

頭バカになりながらキス。

《正面/0cm》

ルアナ 736
「れるれる、れえる♪ ん、れる、んん♪ すき♪
れる、好き♪ ん♪ ちんぽ好き♪ れる♪ ち、
ちんぽも♪ お前も♪ れるちゅ♪ お前のこと全部
好き♪ れるれえるちゅ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 737
「淫紋の、せいじゃねえもん♪ はあ、はあ♪
とつくに、最初っから♪♪ お前に落ちてんだよ♪♪
気付けばーか♪♪♪」

強く抱きしめられる。声ふわふわ。

《左前/10cm》

ルアナ 738
「ああ、はあ、んっ、あっ♪ ちんぽ硬♪ おお♪
子宮降りてる♪ ンン降りてるう♪ はっ、んう♪」
ルアナ 739
「んん♪ うん♪ なるう♪ お前のもんになるう♪
はあ♪ お前、専用の♪ お前の形ぴったりの、
ラブラブおまんこになります♪ うん♪ 誓います♪
(低) お、うう♪」

ルアナ 740
「だ、だからあ♪ お前も、んっ、はあ♪ アタシ
専用の♪ イケメンおちんぽで、いてくれよ?♪」
《左耳/0cm》

ルアナ 741
「はあ、はあ♪ (囁き) 結婚しよ♪」
好きしか頭がない耳舐め。

ルアナ 742
「れろれる、れるれる、れるちゅ♪ ん、ん♪ れる
れる、れえる、はあ♪ れる、ん、れる、ちゅ♪」

ルアナ 743 「いきそうか？ れられる♪ うん♪ れられる♪
もちろんいいぜー中で♪ れられるれる、ちゅ♪」

小声で煽る。

ルアナ 744 「おちんぼ入れたら、もう中出ししかできねえから
な♪ へへ♪ ん、はあ♪」

ルアナ 745 「ああ？ や、中出ししかできねえっーのはあ……
えへ、別に……淫紋のせいじゃねえよ？」

ルアナ 746 「今決めた。アタシルール」

ルアナ 747 「外に出したら、寂しいだろ？」

ルアナ 748 「だから、絶対中出し……♪」

ルアナ 749 「一回おまんこに収まったら、びゅーびゅーって、
イライラちんぽスッキリするまで、ずーっと、
ずうーっといチャラブエッチしよーぜ……♪」

ルアナ 750 「くす♪ 淫紋は関係ない、二人だけの約束っ♪
な♪」

スパーク。

《正面/10cm》

ルアナ 751 「あ、ああ♪♪ ん、ん、あ、あ、はあ♪ 金玉の
中身、全部出してくれよ？ ん、ん♪ いっぱい♪
あ、ん♪ お前の全部くれ♪♪」

《正面/0cm》

ルアナ 752 「ん、ん♪ れられる、れえるれろちゅ♪ ん♪
れるれる、ん、ん♪ ちゅれえる、んおお、れるれる、
ん、ん、お、お、れるれるちゅっ♪」

(呂律回らない)

ルアナ 753

「も、ずっと♪　ずっとイってう♪　あ、あああ
分かんない♪　体飛んでっちゃう♪　ぎゅー♪
ぎゅーして♪　んんー♪　れるれるれえる、ちゅ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 754

「あ、あ、ああ、アタひもイク♪　まらイク♪　あつ、
あつ、はあ、一緒♪　ん♪　来て♪　ん♪　来て?。」

絶頂へ。

ルアナ 755

「あつ、あつ、おつ、んつ、うおっ♪　あつ、ああ、
ひああああ、あ、あ、あああ、ああああ♪
いっく♪　いく♪　いく、いく、いく♪　いくいく
イクイクイグ♪　ああ♪　まんこイグううう♪♪」

中出し。今日一番のアクメ。

《のけ反って暴れながら》

ルアナ 756

「……ほおおおッッッ♪　ああ、はへええうッッ♪
う、あ、ああああ♪　は、う、あ、あああ、ああ♪」

ルアナ 757

「おッッッ♪　うあッッ♪　はぐッッ♪　んあ……
んおおッッ♪♪♪」

のけ反ったまま頭チカチカ痙攣。

ルアナ 758

「あ、ああ……はああ……あ、ん……お……おお……
ああああ……は、あ……♪」

絶頂から帰ってきて、貪り合う二人。

《ゆっくり口元へ》

ルアナ 759

「はー……はー……ふー……はー……♪」

辛うじてキス。

ルアナ 760 「ちゅ……ん、れる、ちゅ……はぁ……ちゅ」

ルアナ 761 「好き……ちゅ……ん、好き……れる、ちゅ……

好きい、れる……マジで好き、ちゅ……一生好き……
れる、ちゅ……ん、ちゅ……」

脱力。体力のない呼吸。

《正面/10cm》

ルアナ 762 「はぁ……♪」

ルアナ 763 「……まだ精液出てる気がする……♪ すげえ……♪」

ルアナ 764 「はぁ……♪」

《お腹見る》

ルアナ 765 「あ……今更だけどさ」

ルアナ 766 「お腹に熱を伝えてやってー……♪」

《顔見る》

ルアナ 767 「くす♪ お前の大好きな、ぽかぽかまんこだぜ？」

《右耳/0cm そっと抱く》

ルアナ 768 「……おちんぽ頑張ったな♪ 休んどけ休んどけ♪」

ルアナ 769 「ふにゃちゃんになるまで、あつためてやるよ……♪」

ルアナ 770 「（一呼吸）」

ルアナ 771 「教会と……あと、王様にも報告しねーとな」

ルアナ 772 「多分みんな、『知ってた』って言うんだろーけど……♪」

《正面/10cm》

ルアナ 773 「や、お前がさっさとアプローチしねえからだろ？
こんな長引いたの」

ルアナ 774 「いや、アタシからとかないない♪ プライドが
許さない♪」

ルアナ 775 「アタシのがプライド高いですうー♪ へっぽこが
プライド語んな♪」

《正面/0cm 誘い受けキス》

ルアナ 776 「ん、んん♪ れるちゅ♪ んー♪ れえるちゅ♪」

撫でくすぐられる。

（目の前で頭ふりふり、可愛い声でくすぐられ）

《正面/10cm》

ルアナ 777 「んふ、それヤ♪ くすぐったいつつの♪ あは♪
んゝ♪ 耳弱いって♪ あはっ♪ あはは♪ ああ♪
ごめ冗談だからあ♪ ああゝ♪ んっふ♪」

ルアナ 778 「むっ♪ いじわるっ♪」

《正面/0cm 今度はルアナからキス》

ルアナ 779 「んちゅ♪ ん……れる、ちゅ……んちゅっちゅ♪
れえる、れる……れるちゅ……ん、ちゅっ♪」

《正面/10cm》

ルアナ 780 「まあ……淫紋つけられて、よかったのかもな…♪」

ルアナ 781 「……発情はマジで余計だけどっ♪」

《正面/0cm ぼそぼそキス》

ルアナ 782 「ん……ちゅ♪」

ルアナ 783 「アタシがムラついたら、お前にバレるんだろ？」

ルアナ 784 「ほんとマジ……」

（言ってるそばからムラつき始める）

ルアナ 785 「れえる、ちゅ♪ れえるれる、ちゅっ♪ はぁ♪」

ルアナ 786 「んー？ バレた？ あはは♪」

ルアナ 787 「お前もじゃん♪ ふにやってたのに、またむくむくしてる…♪」

ルアナ 788 「んーちゅ♪」

ルアナ 789 「しょーがねえだろ…♪ 淫紋のせいだから…♪」

《左耳/0cm そつと抱く》

ルアナ 790 「……お前なしとか、絶対無理だ…♪」

ルアナ 791 「（吐息）これからも、ずっとそばにいてくれよ？」

ルアナ 792 「アタシだけの、へっぽこ勇者様♪」